

令和 3 年度版



令和 2 年度

国民健康保険・後期高齢者医療 の

概 要



1 国民健康保険関係

(1) 国保の被保険者数	
・図1 国保被保険者数の推移	1
・図2 国保被保険者数の増減（異動理由別）	1
(2) 国保の財政（宮城県の財政状況）	
・図3 宮城県国保特別会計の歳入の推移	2
・図4 “ ” 歳出の推移	2
(3) 国保の財政（市町村・国保組合の財政状況）	
・図5 歳入の推移	3
・図6 歳出の推移	4
(4) 国保の財政（収支率）	
・図7 令和2年度実質収支率	5
・表1 形式収支率（令和2年度）	6
・表2 単年度実質収支率（令和2年度）	6
(5) 国保の財政（国保料（税）の状況）	
・図8 令和2年度1人当たり保険料（税）調定額（現年分）	7
・図9 1人当たり保険料（税）調定額（現年分）の推移	7
・図10 令和2年度保険料（税）収納率（現年分）	8
・図11 保険料（税）収納率（現年分）の推移	8
(6) 国保の医療費	
・図12 医療費の推移	9
・図13 令和2年度1人当たり医療費	10
・図14 1人当たり医療費（全体）の推移	10
(7) 国保の医療費の地域差指数	
・図15 令和元年度医療費の地域差指数	11
・表3 医療費の地域差指数の推移	12
(8) 国保の指標（令和2年度）	
・指標1 国民健康保険加入率（年度末）	13
・指標2 1人当たり保険料（税）調定額（現年分）	13
・指標3 応益割合（一般被保険者分）	13
・指標4 保険料（税）収納率（現年分）	14
・指標5 医療費（全体）	14
・指標6 1人当たり医療費（全体）	14

2 後期高齢者医療関係

(1) 後期高齢者医療被保険者数	
・図16 後期高齢者医療被保険者数の推移	15
・図17 令和2年度後期高齢者医療被保険者数の人口に対する割合	16
(2) 後期高齢者医療費	
・図18 後期高齢者医療費の推移	17
・表4 令和2年度市町村別後期高齢者医療費	18
(3) 1人当たり後期高齢者医療費	
・図19 令和2年度1人当たり後期高齢者医療費	19
・表5 令和2年度市町村別1人当たり後期高齢者医療費	20
(4) 後期高齢者医療費の3要素及び保険料収納率（現年分）	
・表6 令和2年度受診率	21
・表7 令和2年度1件当たり日数	21
・表8 令和2年度1日当たり医療費	22
・表9 令和2年度保険料収納率（現年分）	22

3 その他

(1) 疾病の件数及び費用額の割合（大分類）〔国保分・後期分〕	23・24
(2) 市町村別保険医療機関数及び病床数	25

用語の解説

医 療 費	療養の給付（現物給付）、療養に要する費用（現金給付）など医療に要する費用の合計である。 医療費＝保険者負担分＋一部負担金＋公費負担分
応 益 割 合	保険料（税）賦課総額に占める応益分（被保険者均等割及び世帯平等割）の割合をいうもの。
療養給付費交付金	毎年度、被用者保険等の保険者が社会保険診療報酬支払基金に納付する拠出金から基金が都道府県（平成29年度までは市町村）に交付しているもので、その額は退職被保険者等に係る医療給付に要する費用の額の合算額から退職被保険者等に係る保険料（税）に相当する額の合算額を控除して算出する。
前期高齢者交付金	前期高齢者（65～74歳）の医療保険制度間の医療費負担の不均衡を調整するため、社会保険診療報酬支払基金が、前期高齢者の加入率が、全国平均より低い医療保険の各保険者から集めた納付金を前期高齢者の加入率が高い保険者に交付しているもの。
介護納付金	介護保険制度の実施に必要な財源として、医療保険の各保険者が、社会保険診療報酬支払基金の賦課に基づき納付するもの。
後期高齢者支援金	後期高齢者医療制度における医療給付に要する費用の一部の財源とするため、医療保険の各保険者が拠出するもの。
普通交付金	各市町村が行う保険給付に充てるため、各市町村の実績に応じた請求に基づき、都道府県から各市町村に交付しているもの。
特別交付金	各市町村の財政状況やその他の特殊な要因や事業に応じた額を、都道府県から各市町村に交付しているもの。
事業費納付金	都道府県が各市町村に対して交付する、保険給付費等交付金（普通交付金及び特別交付金の総称）の交付に要する費用、その他国保事業に要する費用に充てるため、都道府県が各市町村から徴収するもの。
退職・一般 （国保被保険者の区分）	国保でいう「退職」は、退職者医療制度に該当する退職被保険者とその被扶養者を指す。「一般」は、「退職」に該当しない者を指す。
形式収支率	当該年度の決算ベースの収入決算額を支出決算額で除し、100倍したものの。
単年度実質収支率	当該年度の実質的な収支状況を示すもの。 形式収支から退職者医療制度に係る収支を除き、さらに収入から一般会計繰入金（職員給与費等、出産育児一時金、財政安定化支援事業、保険基盤安定繰入金及び地方単独事業に係る繰入金を除く。）、繰越金及び基金繰入金を、また、支出から前年度繰上充用金をそれぞれ除いたもの（宮城県の算定方法）。 この数値が100未満の場合は単年度で実質赤字であることを表す。

保険料（税）の軽減	市町村の条例で定めるところにより、所得の少ない世帯に対し、所得に応じ保険料（税）の応益分を7割、5割又は2割軽減することができる。
医療費の地域差指数	実績給付費を基準給付費で除した数値で、年齢構成による市町村間の違いを除き、全国平均1,000に対し、当該市町村が高いか低いかを表すもの。 実績給付費：毎年6月審査実績に基づく給付費 基準給付費：年齢階層別1人当たり医療給付費が全国平均と同じとした場合の給付費 地域差指数＝実績給付費÷基準給付費
医療費の3要素	受診率、1件当たり日数及び1日当たり医療費を医療費の3要素という。 1人当たり医療費＝受診率×1件当たり日数×1日当たり医療費
受診率 (100人当たり/月)	100人当たり一月にどの程度の頻度で医療機関を受診したかを示す指標。 $\text{受診率} = \frac{\text{1年間の被保険者に対する医療機関の診療件数}}{\text{年間の平均被保険者数}} \div 12 \times 100$
1件当たり日数	当該年度の診療日数を診療件数で除したもの。
1日当たり医療費	当該年度の医療費を診療日数で除したもの。

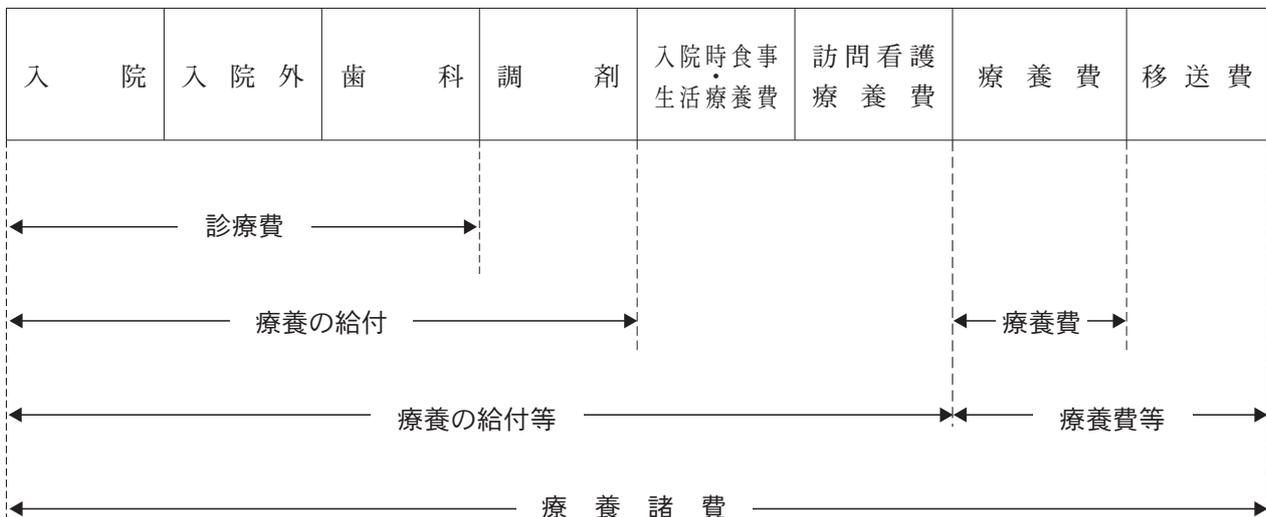
注1：国民健康保険関係の令和2年度の数値は、各保険者から報告のあった「令和2年度国民健康保険事業状況報告書（事業年報）」「令和2年度国民健康保険退職者医療事業状況報告書（退職者医療事業年報）」を取りまとめたものです（速報値）。

それ以外の数値については、別に出典等を記載しています。

注2：図表類の数値は四捨五入しているため、内訳の合計が総数に合わない場合があります。

注3：図表類の順位は四捨五入する前の数値を基に表示しているため、表示上の数値が同じものでも、異なる順位となる場合があります。

【療養諸費内訳】

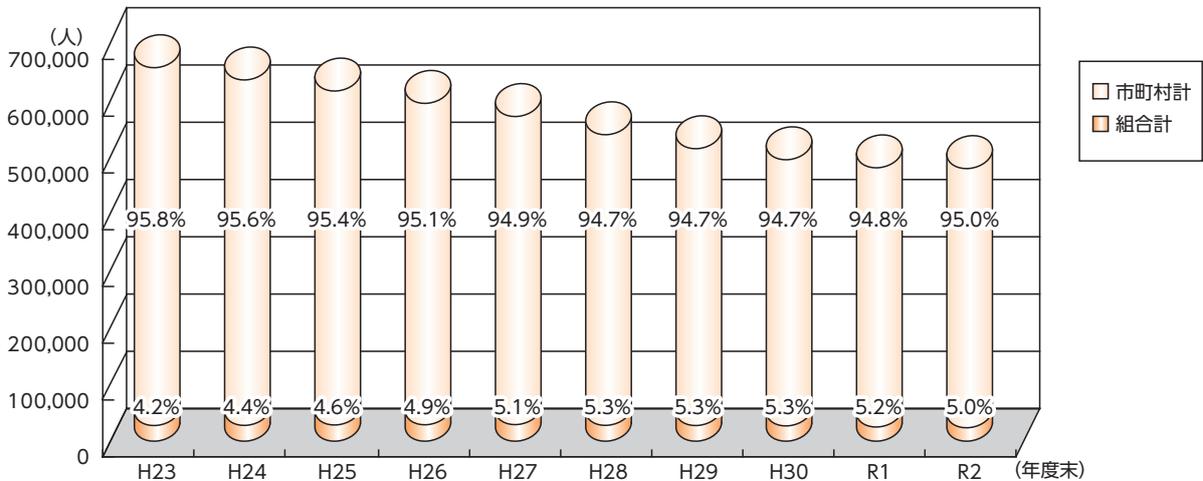


国保の被保険者数

令和2年度末の国保被保険者数は479,650人（うち一般分が479,650人，退職分が0人）で，前年度から2,855人減少しました（図1）。

国保被保険者数の推移をみると，少子高齢化の進展等の影響により，年々，減少傾向にあります（図1）。異動理由別に見ていくと，平成20年4月の後期高齢者医療制度の創設以降，毎年，一定数の被保険者が後期高齢者医療へ移行しています。また，社保・国保間の異動で見ると，平成23年度では，東日本大震災の影響により，令和2年度では，新型コロナウイルス感染症の影響により，社保から国保へ異動した人が例年より多かったことが考えられます（図2）。

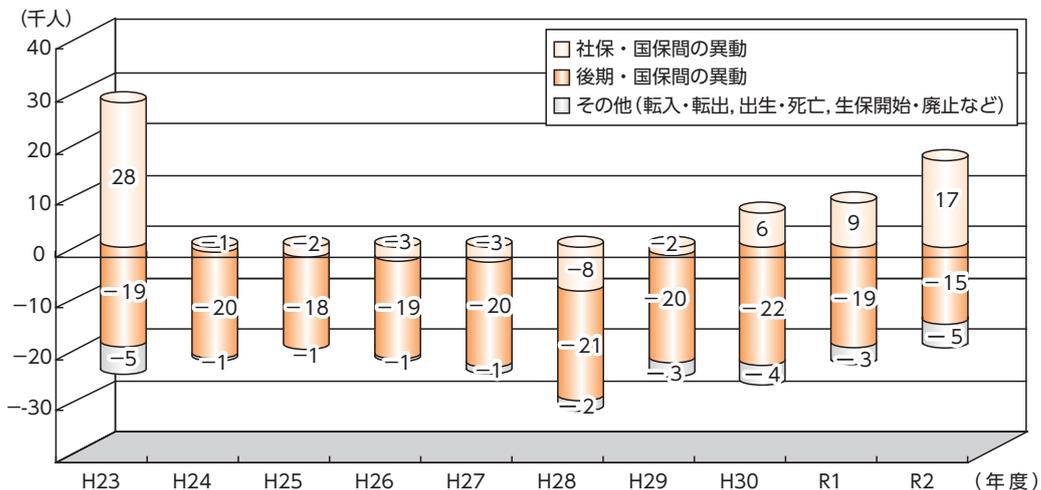
図1 国保被保険者数の推移



単位：人

	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R 1	R 2
市町村計	631,613	609,733	589,428	567,275	542,883	512,136	488,634	470,359	457,489	455,444
組合計	27,605	27,855	28,599	28,972	29,243	28,770	27,608	26,379	25,016	24,206
県計	659,218	637,588	618,027	596,247	572,126	540,906	516,242	496,738	482,505	479,650
市町村計/県計	95.8%	95.6%	95.4%	95.1%	94.9%	94.7%	94.7%	94.7%	94.8%	95.0%
組合計/県計	4.2%	4.4%	4.6%	4.9%	5.1%	5.3%	5.3%	5.3%	5.2%	5.0%
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

図2 国保被保険者数の増減（異動理由別）



(注) この図は，図1の被保険者数の対前年度変化の内訳を表しています。

国保の財政（宮城県の財政状況）

平成30年度から、国民健康保険制度改革により都道府県にも国保特別会計が設置され、都道府県が国保の財政運営の責任主体として、中心的な役割を担うこととなりました。

宮城県国保特別会計の令和2年度の歳入は、事業費納付金が約562億円、国庫支出金が約587億円、前期高齢者交付金が約703億円、その他が約148億円で総額約2,000億円です。歳出は、普通交付金が約1,486億円、特別交付金が約57億円、後期高齢者支援金が約267億円、介護納付金が約87億円、その他が約26億円で総額約1,922億円です。

発生した剰余金については、翌年度への繰越金等としています。

令和2年度の歳出においては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の適用による受診控えの影響により、普通交付金が減少したことが考えられます。

図3 宮城県国保特別会計の歳入の推移

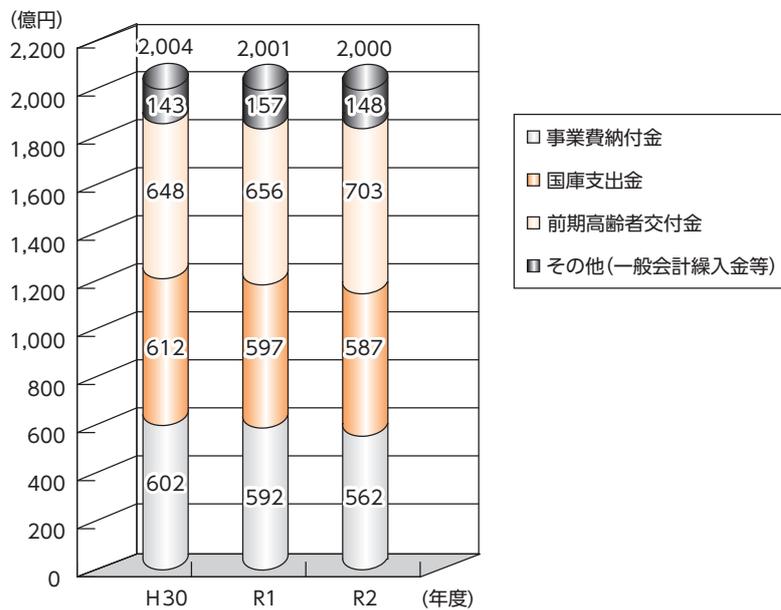
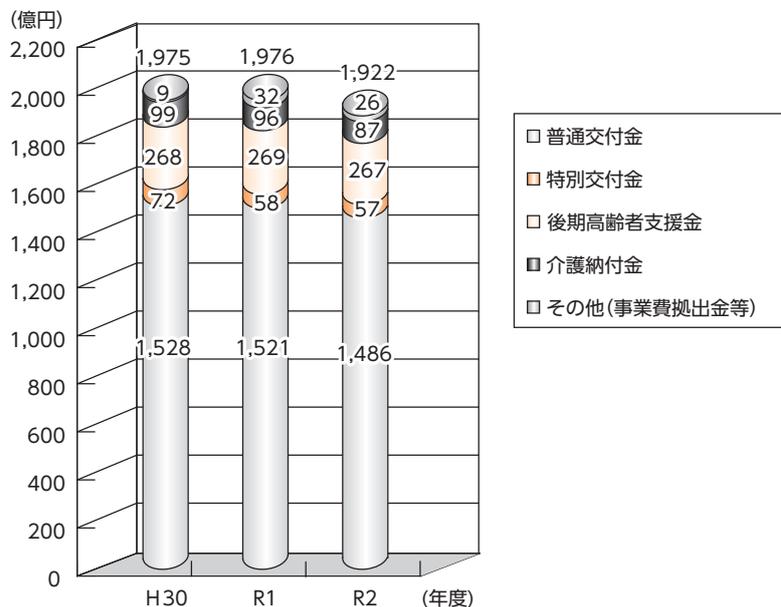


図4 宮城県国保特別会計の歳出の推移

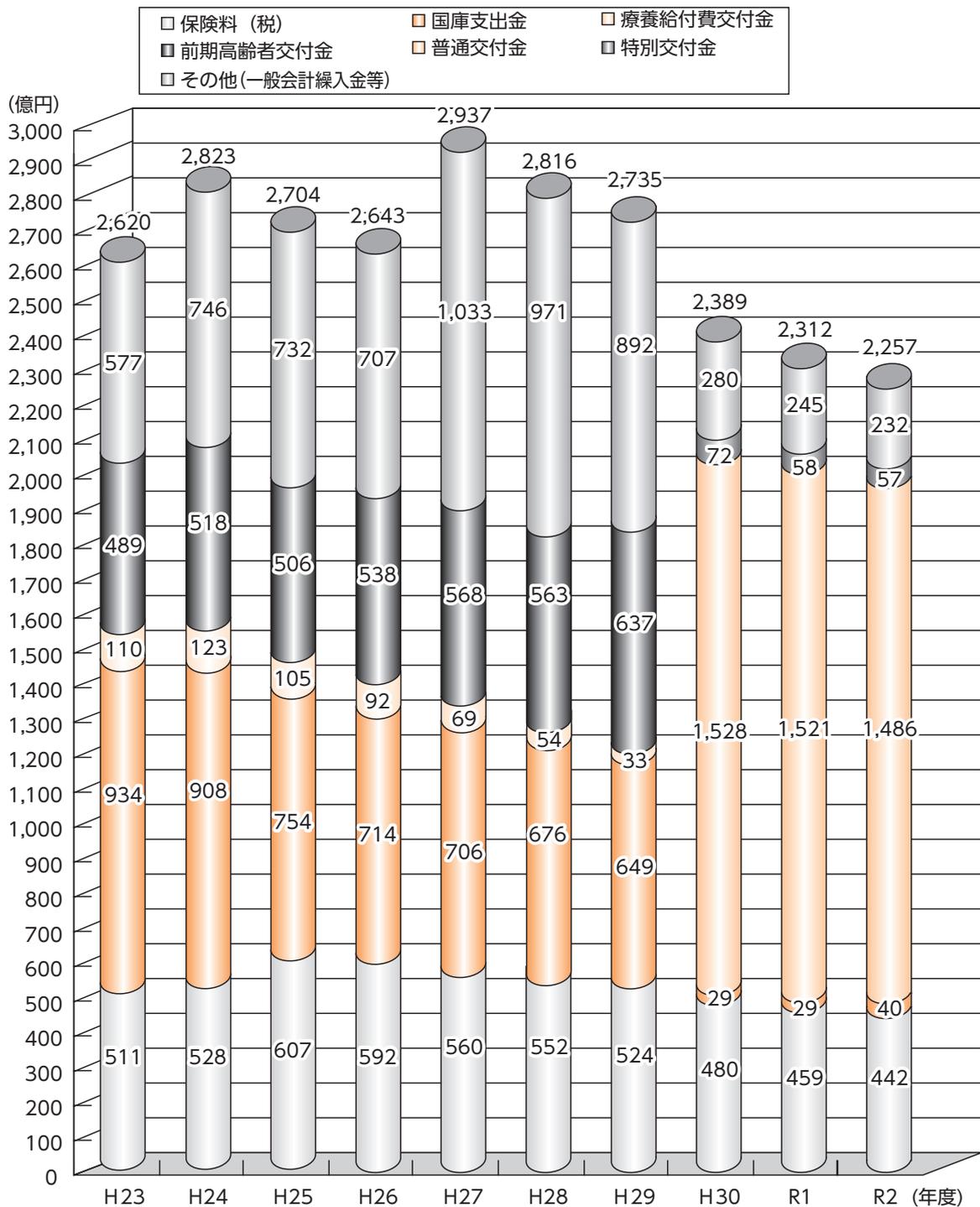


国保の財政（市町村・国保組合の財政状況）

令和2年度の歳入は、保険料（税）が約442億円、国庫支出金が約40億円、普通交付金が約1,486億円、特別交付金が約57億円、その他が約232億円で総額約2,257億円（対前年度約2.4%減）です（図5）。平成23年度以降の歳入が増加した主な理由は、東日本大震災に係る国からの財政支援を受けたことによる国庫支出金の増加や制度変更による県支出金、共同事業交付金等の増加によるものです。

平成30年度からの都道府県単位化により、国庫支出金が大幅に減少し、県から支出される普通交付金、特別交付金が大きな歳入科目となっています。

図5 歳入の推移



令和2年度の歳出は、一般分保険給付費が約1,534億円、退職分保険給付費が約2千万円（表示単位未満のため、図6では非表示）、事業費納付金が約562億円、介護納付金*が約7億円、後期高齢者支援金*が約15億円、その他が約83億円で総額約2,202億円（対前年度約3.0%減）です（図6）。平成23年度以降の歳出が増加した理由として、東日本大震災に係る一部負担金免除措置により、保険給付費が伸びたことなどが考えられます。また、平成27年度の「保険給付費」及び「その他」の増加については、高額薬剤の使用による影響や制度変更による共同事業拠出金等の増加などによるものと考えられます。

平成20年4月から後期高齢者医療制度の創設に伴い後期高齢者支援金*が加わり、退職者医療制度が段階的に廃止され、65歳以上の退職被保険者が一般被保険者になったことにより、退職分保険給付費が減少してきており、ごく少額となっています。

*都道府県単位化に伴い、平成30年度以降は国保組合のみの金額。

図6 歳出の推移

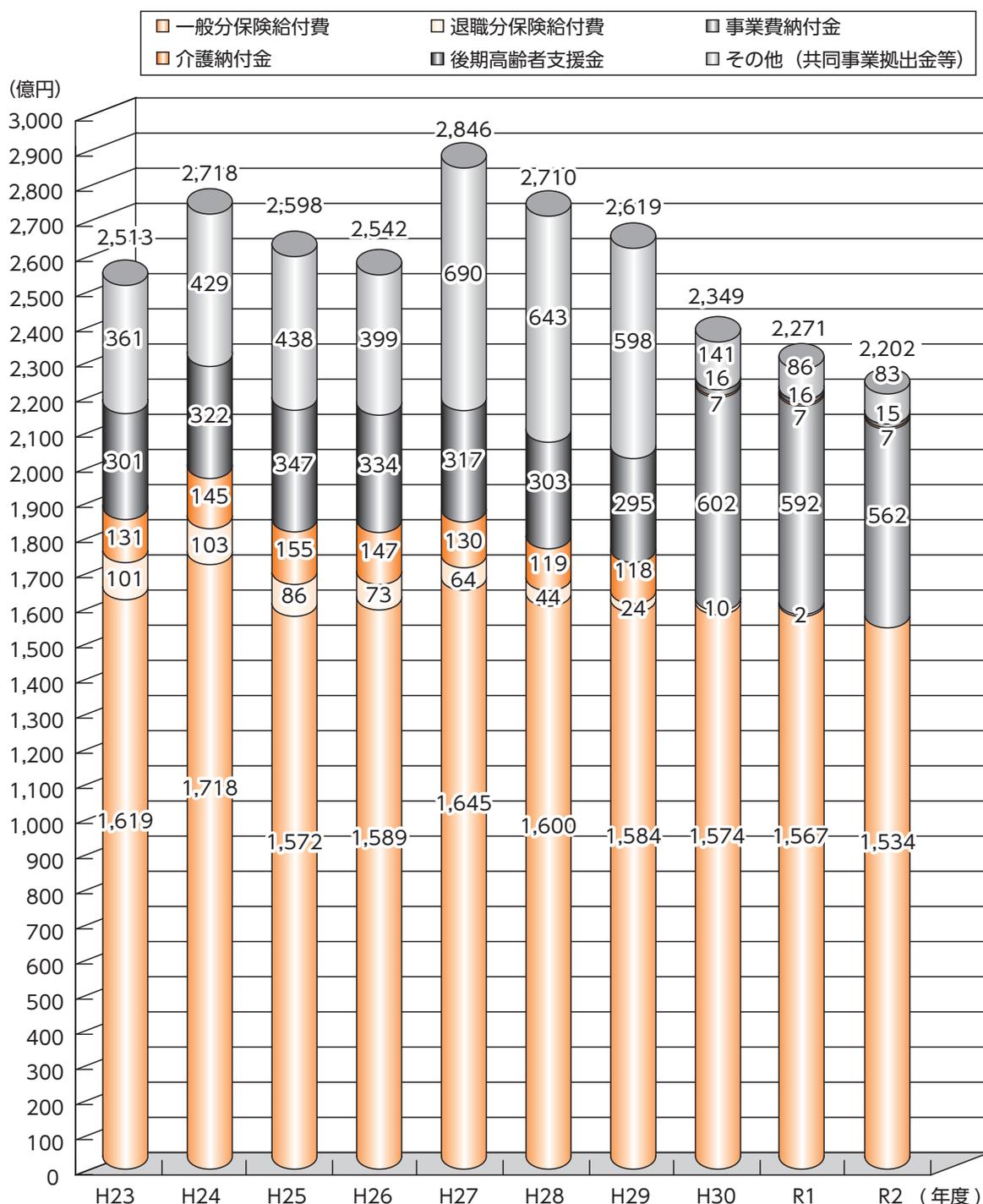


表1 形式収支率（令和2年度）

保険者番号	保険者名	%	順位
1	仙台市	101.90	20
2	石巻市	100.32	35
3	塩竈市	100.63	32
5	気仙沼市	101.56	24
6	白石市	101.41	26
7	名取市	103.51	7
8	角田市	100.65	31
9	多賀城市	100.37	34
11	岩沼市	103.28	11
12	蔵王町	103.41	10
13	七ヶ宿町	101.91	19
14	大河原町	101.74	23
15	村田町	101.02	29
16	柴田町	101.04	28
17	川崎町	104.95	5
18	丸森町	105.79	4
19	亘理町	101.89	21
20	山元町	105.80	3
22	松島町	102.47	17
23	七ヶ浜町	101.40	27
25	利府町	102.47	16
26	大和町	102.93	14
27	大郷町	103.08	13
28	富谷市	100.71	30
29	大衡村	104.17	6
33	色麻町	109.10	1
39	涌谷町	101.56	25
68	女川町	102.87	15
75	加美町	103.44	8
76	栗原市	101.74	22
77	登米市	103.43	9
78	東松島市	100.50	33
79	美里町	101.99	18
80	南三陸町	108.14	2
81	大崎市	103.23	12
301	歯科医師	126.52	
302	医師	110.54	
303	建設業	112.29	
	市平均	101.83	
	町村平均	103.01	
	市町村平均	102.03	
	組合平均	114.99	
	県平均	102.50	

表2 単年度実質収支率（令和2年度）

保険者番号	保険者名	%	順位
1	仙台市	100.41	9
2	石巻市	99.25	21
3	塩竈市	99.59	19
5	気仙沼市	98.55	28
6	白石市	99.84	17
7	名取市	99.97	14
8	角田市	100.53	5
9	多賀城市	100.34	10
11	岩沼市	100.46	8
12	蔵王町	99.22	22
13	七ヶ宿町	99.17	23
14	大河原町	99.90	15
15	村田町	100.92	4
16	柴田町	99.86	16
17	川崎町	101.43	2
18	丸森町	101.94	1
19	亘理町	100.52	6
20	山元町	100.49	7
22	松島町	99.65	18
23	七ヶ浜町	95.89	35
25	利府町	100.04	13
26	大和町	100.32	11
27	大郷町	97.18	31
28	富谷市	96.73	32
29	大衡村	99.06	25
33	色麻町	96.59	34
39	涌谷町	98.80	27
68	女川町	99.17	24
75	加美町	99.32	20
76	栗原市	96.71	33
77	登米市	98.81	26
78	東松島市	97.84	29
79	美里町	97.48	30
80	南三陸町	100.15	12
81	大崎市	101.21	3
301	歯科医師	107.02	
302	医師	110.54	
303	建設業	103.38	
	市平均	99.86	
	町村平均	99.51	
	市町村平均	99.80	
	組合平均	105.75	
	県平均	100.01	

国保の財政（国保料(税)の状況)

令和2年度の1人当たり保険料(税)調定額(現年分)は市町村平均で84,695円で、前年度より3,018円減少しています。

図8 令和2年度1人当たり保険料(税)調定額(現年分)

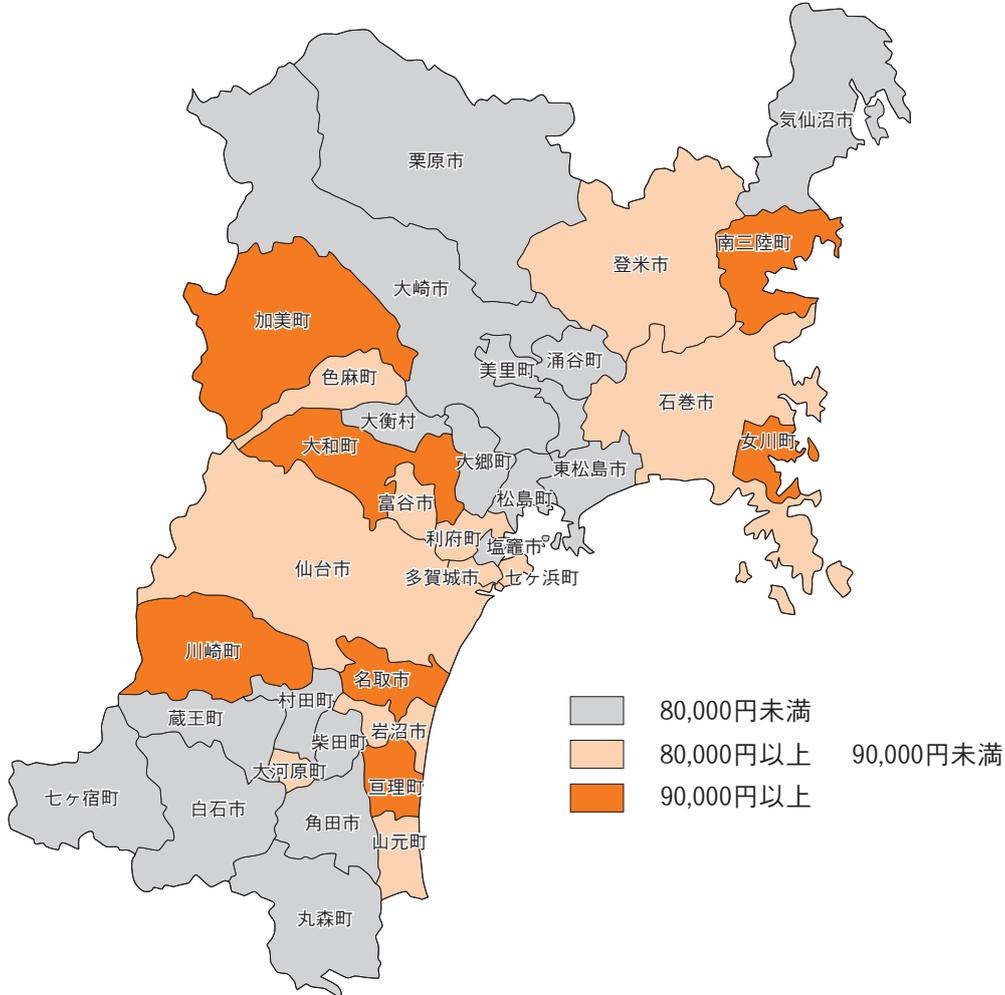
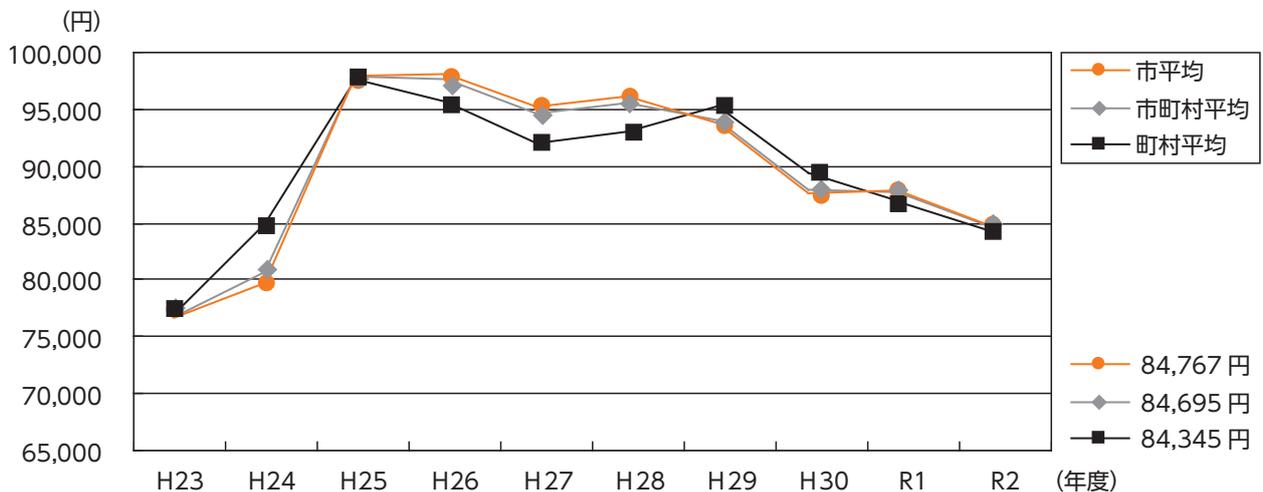


図9 1人当たり保険料(税)調定額(現年分)の推移



令和2年度の保険料（税）収納率（現年分）は市町村平均が95.33%で、前年度から約1%の増加になっています。

保険料（税）収納率（現年分）の推移をみると、平成23年度以降徐々に上昇し、平成25年度以降は、90%を超え、令和2年度においては、95%を超えています。

図10 令和2年度保険料（税）収納率（現年分）

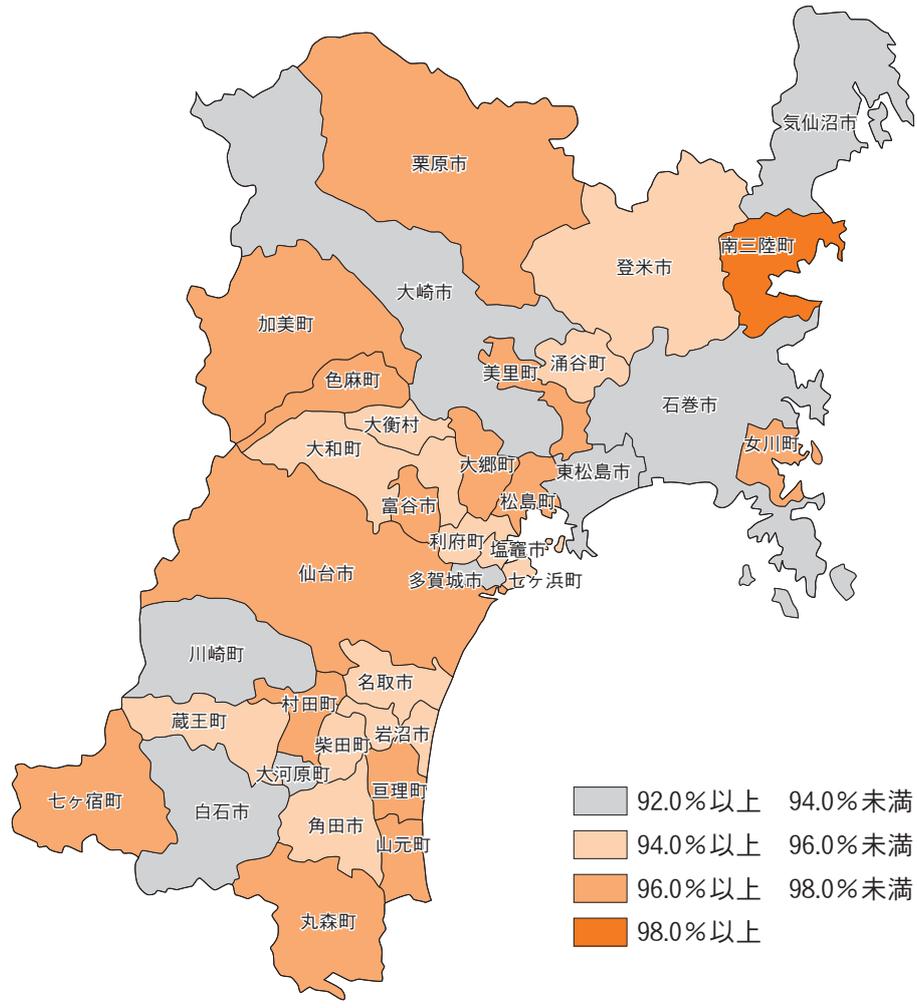
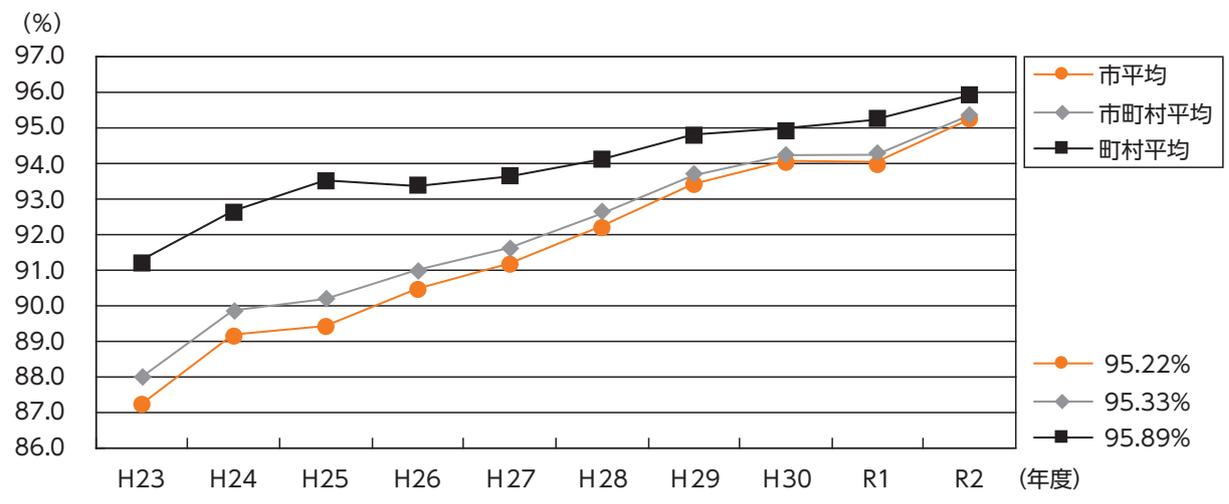


図11 保険料（税）収納率（現年分）の推移



国保の医療費

令和2年度の国保の医療費は、一般分が約1,807億円、退職分が約2千万円（表示単位未満のため、図12では非表示）で総額約1,807億円（対前年度約3.0%減）です（図12）。

1人当たりの医療費（全体）の推移をみると、医療の高度化や被保険者の高齢化等の影響もあり増加する傾向が続いていましたが、令和2年度においては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の適用による受診控え等の影響により、減少したことが考えられます（図14）。

図12 医療費の推移

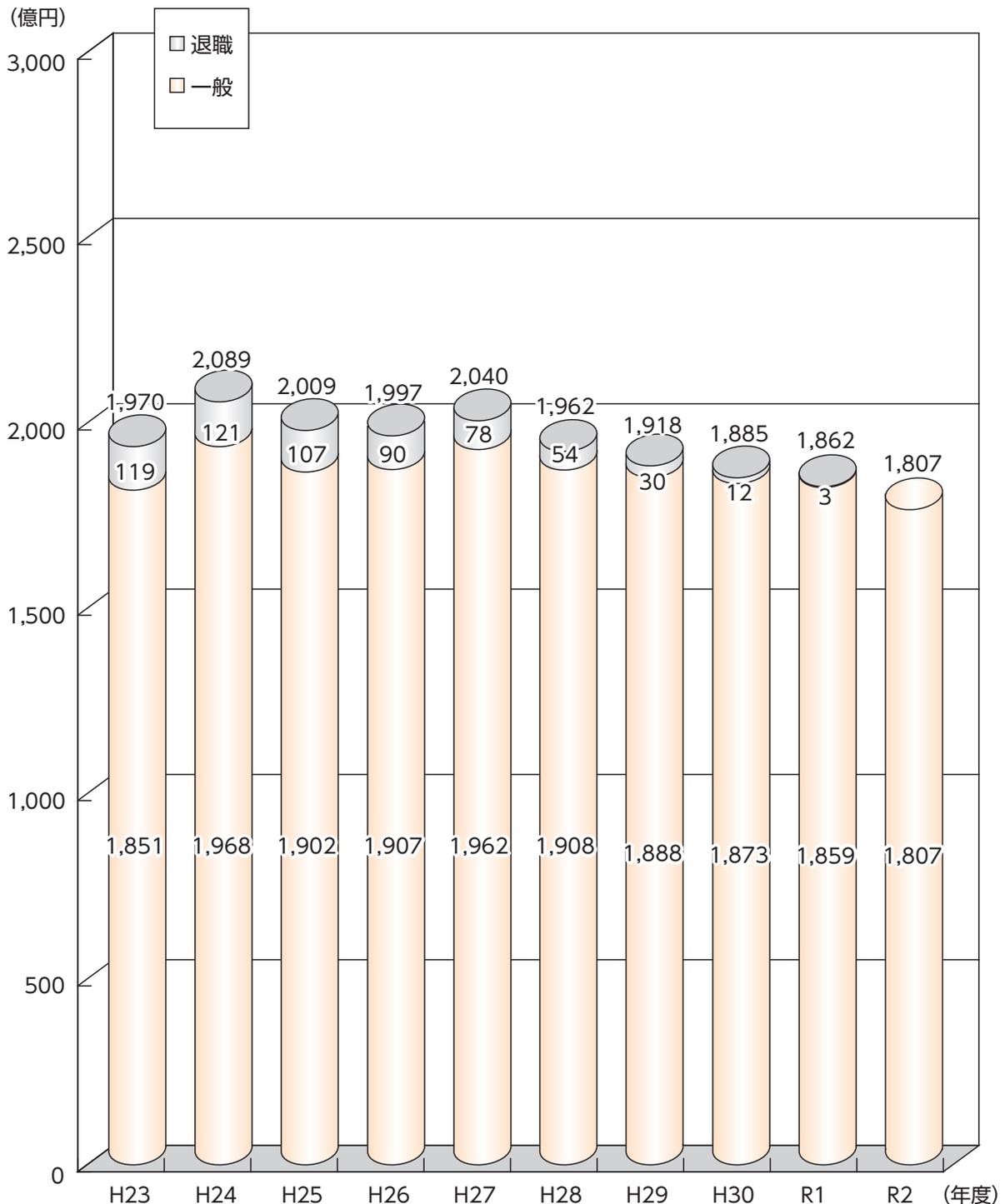


図13 令和2年度1人当たり医療費

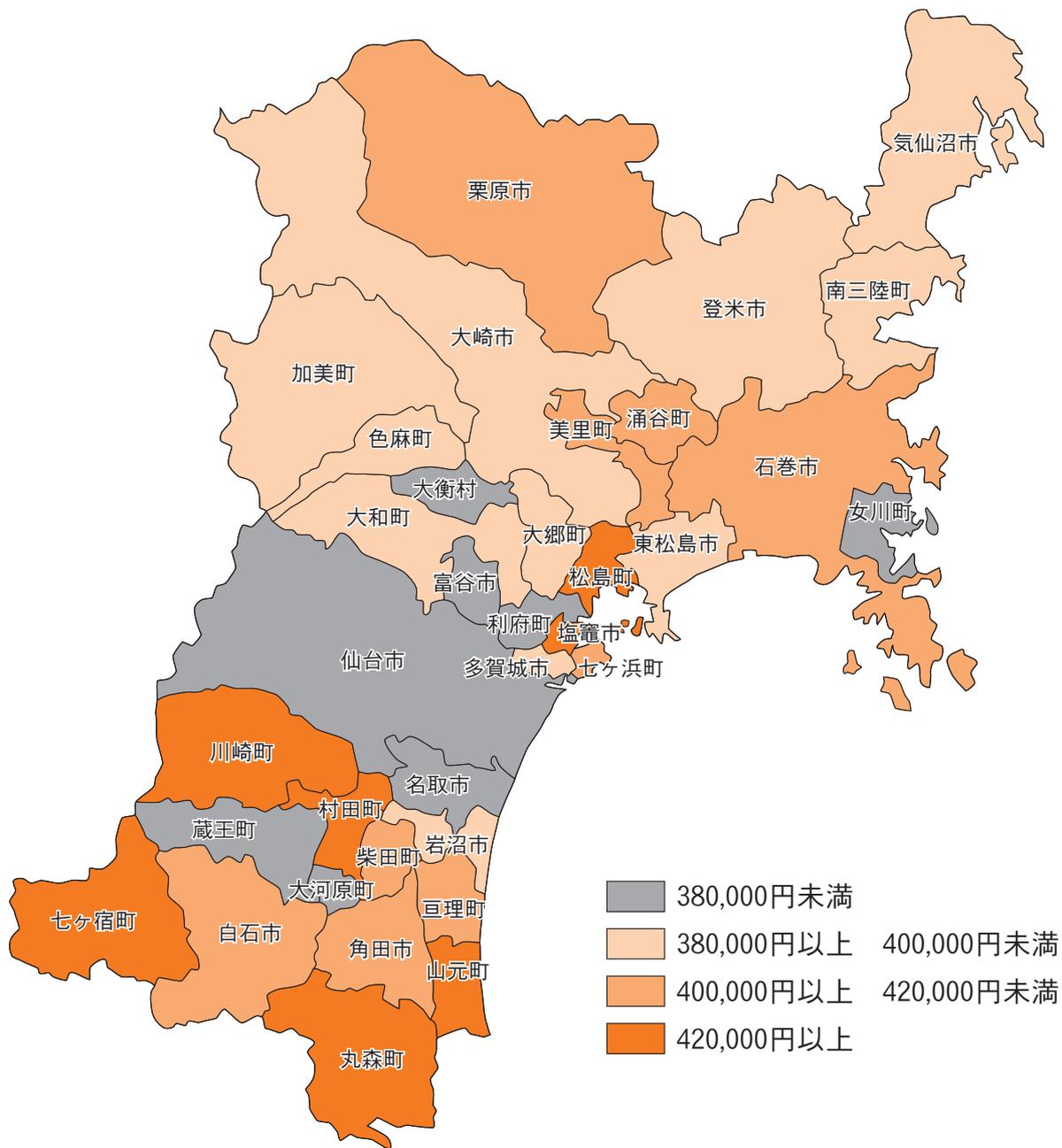
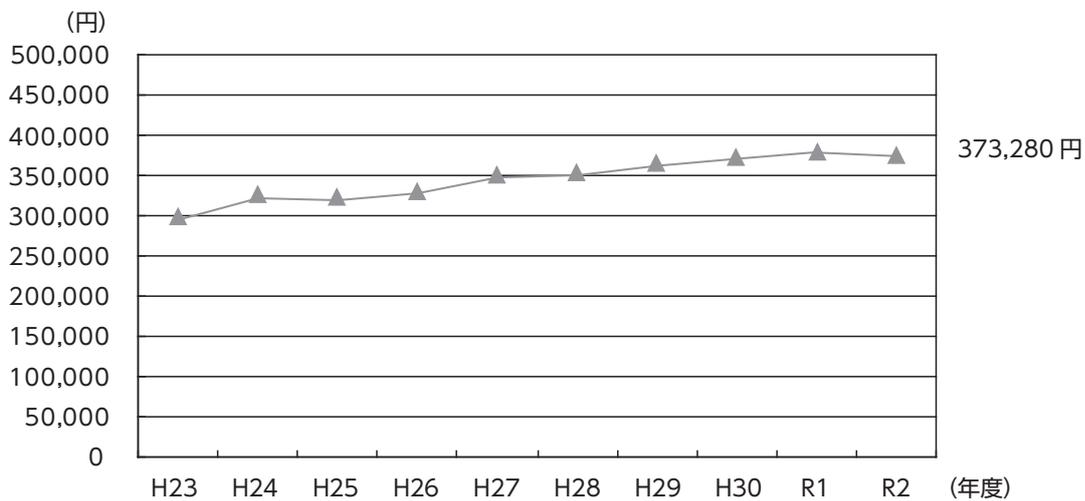


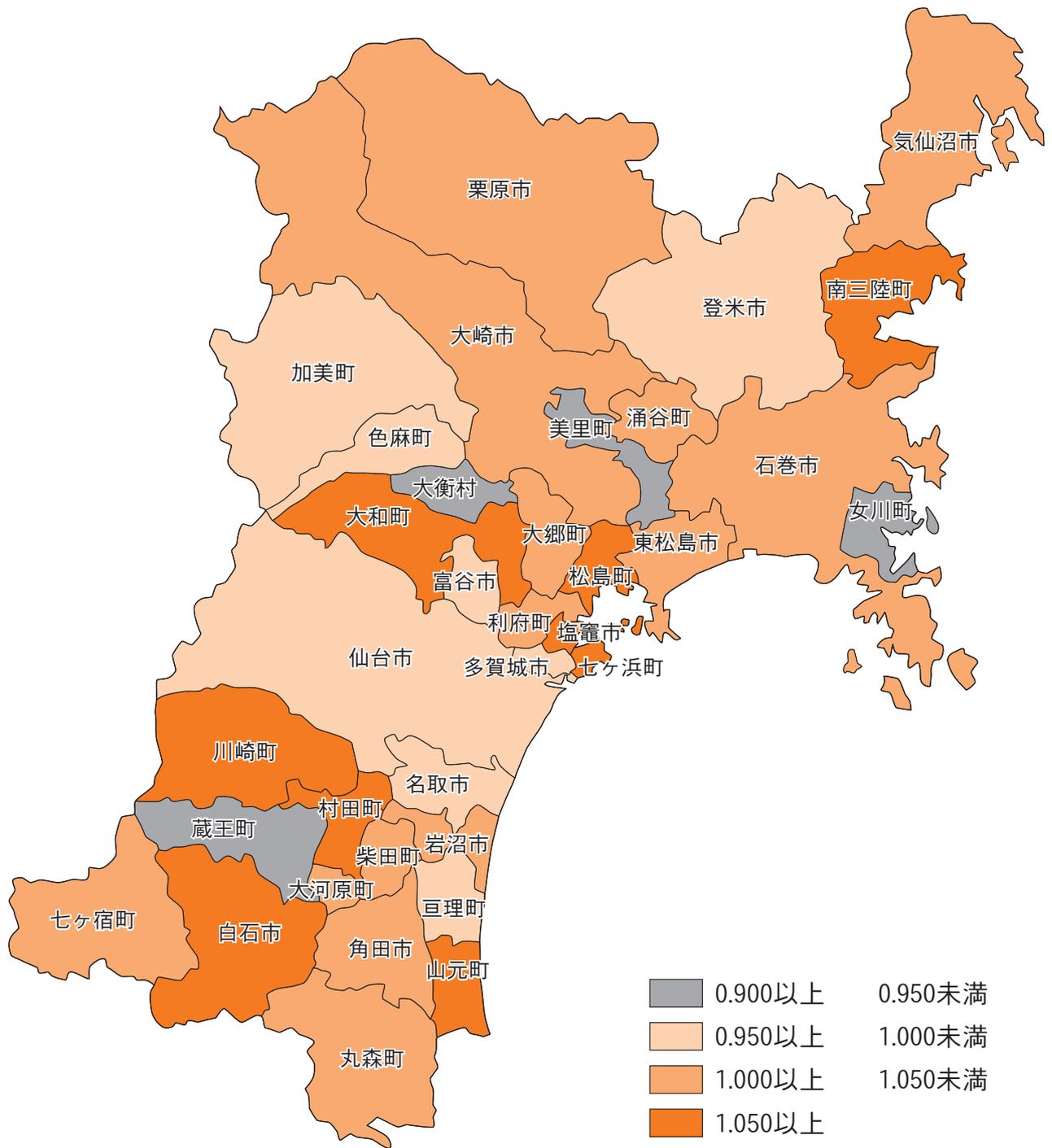
図14 1人当たり医療費（全体）の推移



国保の医療費の地域差指数

令和元年度の県全体の地域差指数は1.005で、前年度と比較して0.012ポイント低下しました。
 全国平均（1.000）以上の保険者は、村田町（1.203）をはじめ23市町となっています。

図15 令和元年度医療費の地域差指数



※多賀城市については、表示上の数値は「1.000」となっていますが（表3）、実数としては1未満のため「0.950以上 1.000未満」の区分に分類されています。

表3 医療費の地域差指数の推移

保険者番号	保険者名	平成29年度		平成30年度		令和元年度	
		指数	順位	指数	順位	指数	順位
1	仙台市	0.967	31	0.979	30	0.982	26
2	石巻市	1.118	5	1.072	10	1.043	12
3	塩竈市	1.143	3	1.172	2	1.165	2
5	気仙沼市	1.009	23	1.063	12	1.006	22
6	白石市	1.061	13	1.138	5	1.056	9
7	名取市	1.074	12	1.048	14	0.971	28
8	角田市	1.017	21	1.020	24	1.037	14
9	多賀城市	1.049	17	1.022	23	1.000	24
11	岩沼市	1.044	18	1.040	18	1.049	10
12	蔵王町	0.968	30	0.945	33	0.942	32
13	七ヶ宿町	1.302	1	0.971	31	1.018	20
14	大河原町	0.921	33	1.044	15	1.031	17
15	村田町	1.141	4	1.158	4	1.203	1
16	柴田町	1.054	15	1.067	11	1.039	13
17	川崎町	1.191	2	1.162	3	1.100	6
18	丸森町	0.959	32	1.039	19	1.027	18
19	亘理町	0.973	29	1.025	22	0.995	25
20	山元町	1.116	6	1.183	1	1.135	4
22	松島町	1.088	10	1.083	7	1.148	3
23	七ヶ浜町	1.016	22	1.080	8	1.102	5
25	利府町	1.035	19	1.077	9	1.007	21
26	大和町	0.986	26	1.058	13	1.082	7
27	大郷町	0.919	34	1.000	28	1.033	16
28	富谷市	0.976	28	0.915	35	0.956	30
29	大衡村	0.913	35	0.937	34	0.900	35
33	色麻町	1.105	9	1.034	21	0.976	27
39	涌谷町	1.106	8	1.019	25	1.045	11
68	女川町	1.051	16	1.036	20	0.922	34
75	加美町	0.987	25	1.001	27	0.963	29
76	栗原市	1.023	20	1.041	17	1.001	23
77	登米市	0.981	27	0.956	32	0.955	31
78	東松島市	1.116	7	1.134	6	1.034	15
79	美里町	1.056	14	0.990	29	0.935	33
80	南三陸町	1.088	11	1.041	16	1.059	8
81	大崎市	0.995	24	1.003	26	1.018	19
	宮城県	1.010		1.017		1.005	

出典：厚生労働省保険局国民健康保険課「市町村別実績給付費及び基準給付費一覧等の送付について」

国保の指標（令和2年度）

指標1 国民健康保険加入率

（年度末）

保険者番号	保険者名	%	順位
1	仙台市	18.1	30
2	石巻市	22.6	21
3	塩竈市	21.0	26
5	気仙沼市	24.5	9
6	白石市	23.1	18
7	名取市	17.0	33
8	角田市	24.5	10
9	多賀城市	18.0	31
11	岩沼市	18.7	29
12	蔵王町	25.0	7
13	七ヶ宿町	25.4	6
14	大河原町	19.2	27
15	村田町	23.9	14
16	柴田町	21.4	25
17	川崎町	24.4	11
18	丸森町	26.4	4
19	亘理町	22.8	19
20	山元町	26.5	3
22	松島町	22.6	20
23	七ヶ浜町	22.2	23
25	利府町	17.6	32
26	大和町	16.7	34
27	大郷町	23.5	16
28	富谷市	15.6	35
29	大衡村	18.8	28
33	色麻町	23.7	15
39	涌谷町	26.1	5
68	女川町	27.1	2
75	加美町	23.9	13
76	栗原市	24.2	12
77	登米市	24.8	8
78	東松島市	22.1	24
79	美里町	23.3	17
80	南三陸町	30.0	1
81	大崎市	22.3	22
	市平均	19.6	
	町村平均	22.3	
	市町村平均	20.0	

※加入率については、令和3年3月31日現在の住民基本台帳人口（外国人登録者人口を含む）を基に算出。

指標2 1人当たり保険料(税)調定額

（現年分）

保険者番号	保険者名	円	順位
1	仙台市	87,372	10
2	石巻市	84,039	14
3	塩竈市	77,595	25
5	気仙沼市	79,552	21
6	白石市	73,996	31
7	名取市	98,893	2
8	角田市	73,036	33
9	多賀城市	89,947	8
11	岩沼市	86,714	11
12	蔵王町	70,551	35
13	七ヶ宿町	71,216	34
14	大河原町	82,132	17
15	村田町	75,916	28
16	柴田町	74,125	30
17	川崎町	92,178	5
18	丸森町	73,572	32
19	亘理町	93,076	4
20	山元町	82,373	16
22	松島町	75,303	29
23	七ヶ浜町	86,512	12
25	利府町	89,086	9
26	大和町	91,214	7
27	大郷町	77,396	26
28	富谷市	82,559	15
29	大衡村	79,852	19
33	色麻町	86,295	13
39	涌谷町	79,129	22
68	女川町	91,933	6
75	加美町	96,318	3
76	栗原市	76,385	27
77	登米市	81,376	18
78	東松島市	78,000	24
79	美里町	78,047	23
80	南三陸町	102,802	1
81	大崎市	79,600	20
301	歯科医師	233,077	
302	医師	289,687	
303	建設業	174,099	
	市平均	84,767	
	町村平均	84,345	
	市町村平均	84,695	
	組合平均	214,851	
	県平均	91,299	

指標3 応益割合

（一般被保険者分）

保険者番号	保険者名	%
1	仙台市	47.74
2	石巻市	53.78
3	塩竈市	54.97
5	気仙沼市	53.17
6	白石市	55.92
7	名取市	48.40
8	角田市	49.88
9	多賀城市	53.19
11	岩沼市	52.68
12	蔵王町	49.01
13	七ヶ宿町	49.89
14	大河原町	54.37
15	村田町	51.86
16	柴田町	57.19
17	川崎町	49.94
18	丸森町	55.04
19	亘理町	50.51
20	山元町	56.65
22	松島町	50.61
23	七ヶ浜町	51.49
25	利府町	48.31
26	大和町	50.71
27	大郷町	52.29
28	富谷市	53.06
29	大衡村	51.93
33	色麻町	36.49
39	涌谷町	43.27
68	女川町	47.47
75	加美町	48.64
76	栗原市	48.53
77	登米市	45.29
78	東松島市	60.08
79	美里町	37.20
80	南三陸町	49.99
81	大崎市	50.05
	市平均	49.56
	町村平均	50.11
	県平均	49.65

指標 4 保険料（税）収納率

（現年分）

保険者番号	保険者名	%	順位
1	仙台市	96.16	13
2	石巻市	93.78	28
3	塩竈市	94.63	22
5	気仙沼市	93.26	33
6	白石市	92.38	35
7	名取市	94.34	25
8	角田市	94.14	27
9	多賀城市	93.26	32
11	岩沼市	95.06	21
12	蔵王町	95.10	20
13	七ヶ宿町	96.30	12
14	大河原町	92.57	34
15	村田町	96.91	8
16	柴田町	94.53	23
17	川崎町	93.73	29
18	丸森町	97.59	4
19	亘理町	96.34	11
20	山元町	96.07	14
22	松島町	96.63	9
23	七ヶ浜町	95.38	17
25	利府町	94.25	26
26	大和町	95.60	16
27	大郷町	97.16	5
28	富谷市	96.63	10
29	大衡村	94.45	24
33	色麻町	97.62	3
39	涌谷町	95.28	18
68	女川町	97.15	6
75	加美町	97.77	2
76	栗原市	96.04	15
77	登米市	95.11	19
78	東松島市	93.32	31
79	美里町	96.93	7
80	南三陸町	98.37	1
81	大崎市	93.32	30
301	歯科医師	99.99	
302	医師	100.00	
303	建設業	100.00	
	市平均	95.22	
	町村平均	95.89	
	市町村平均	95.33	
	組合平均	100.00	
	県平均	95.89	

指標 5 医療費

（全体）

保険者番号	保険者名	円
1	仙台市	70,221,535,472
2	石巻市	13,343,138,507
3	塩竈市	4,784,695,736
5	気仙沼市	5,913,145,443
6	白石市	3,083,824,785
7	名取市	4,894,523,011
8	角田市	2,859,458,991
9	多賀城市	4,318,571,060
11	岩沼市	3,269,836,970
12	蔵王町	1,051,831,475
13	七ヶ宿町	157,759,754
14	大河原町	1,627,547,542
15	村田町	1,090,102,631
16	柴田町	3,304,987,443
17	川崎町	909,605,801
18	丸森町	1,485,646,101
19	亘理町	3,047,900,991
20	山元町	1,509,155,968
22	松島町	1,430,505,373
23	七ヶ浜町	1,691,958,303
25	利府町	2,331,827,975
26	大和町	1,832,418,736
27	大郷町	735,015,705
28	富谷市	3,005,574,832
29	大衡村	365,582,119
33	色麻町	618,814,270
39	涌谷町	1,681,044,579
68	女川町	560,218,140
75	加美町	2,053,247,988
76	栗原市	6,573,248,537
77	登米市	7,408,499,291
78	東松島市	3,429,602,819
79	美里町	2,289,640,211
80	南三陸町	1,497,733,681
81	大崎市	11,229,888,216
301	歯科医師	902,471,416
302	医師	1,138,285,188
303	建設業	3,078,699,808
	市計	144,335,543,670
	町村計	31,272,544,786
	市町村計	175,608,088,456
	組合計	5,119,456,412
	県計	180,727,544,868

指標 6 1人当たり医療費

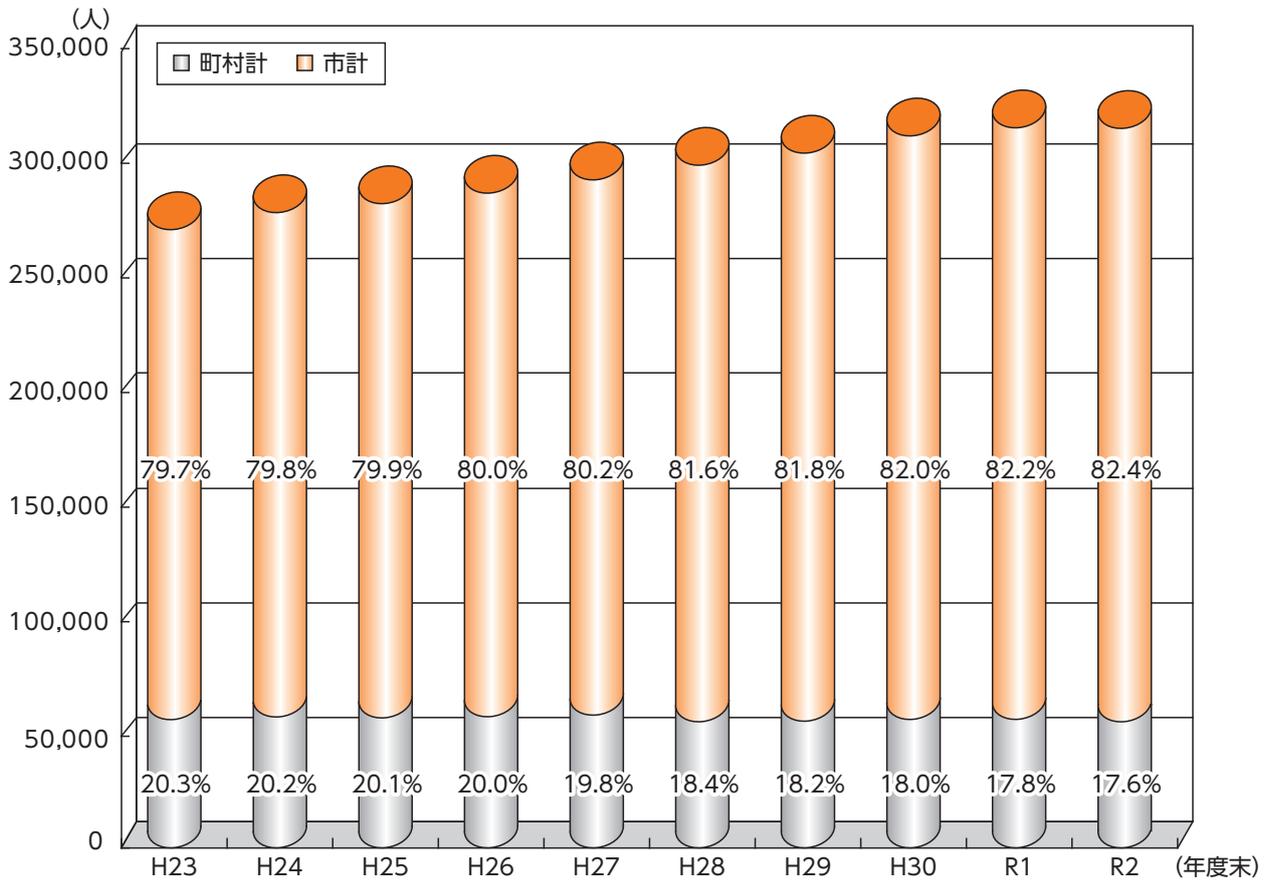
（全体）

保険者番号	保険者名	円	順位
1	仙台市	361,253	32
2	石巻市	416,687	8
3	塩竈市	421,373	7
5	気仙沼市	391,988	20
6	白石市	405,980	14
7	名取市	361,753	31
8	角田市	415,679	9
9	多賀城市	382,242	26
11	岩沼市	395,385	19
12	蔵王町	364,334	30
13	七ヶ宿町	479,513	1
14	大河原町	358,017	33
15	村田町	428,163	6
16	柴田町	409,438	11
17	川崎町	435,010	5
18	丸森町	437,598	4
19	亘理町	400,197	16
20	山元町	470,729	2
22	松島町	459,379	3
23	七ヶ浜町	414,289	10
25	利府町	369,252	28
26	大和町	387,076	24
27	大郷町	395,808	18
28	富谷市	365,864	29
29	大衡村	333,256	34
33	色麻町	390,666	22
39	涌谷町	406,246	13
68	女川町	326,467	35
75	加美町	380,090	27
76	栗原市	407,593	12
77	登米市	385,398	25
78	東松島市	389,728	23
79	美里町	404,816	15
80	南三陸町	399,076	17
81	大崎市	391,640	21
301	歯科医師	155,518	
302	医師	199,699	
303	建設業	235,681	
	市平均	378,380	
	町村平均	400,222	
	市町村平均	382,093	
	組合平均	208,396	
	県平均	373,280	

後期高齢者医療被保険者数

令和2年度末の後期高齢者医療被保険者数は、314,454人で、前年度から1,213人減少しました。
 平成20年4月の後期高齢者医療制度の創設以降、被保険者数は、令和元年度まで増加していましたが、令和2年度においては、減少に転じています（図16）。

図16 後期高齢者医療被保険者数の推移

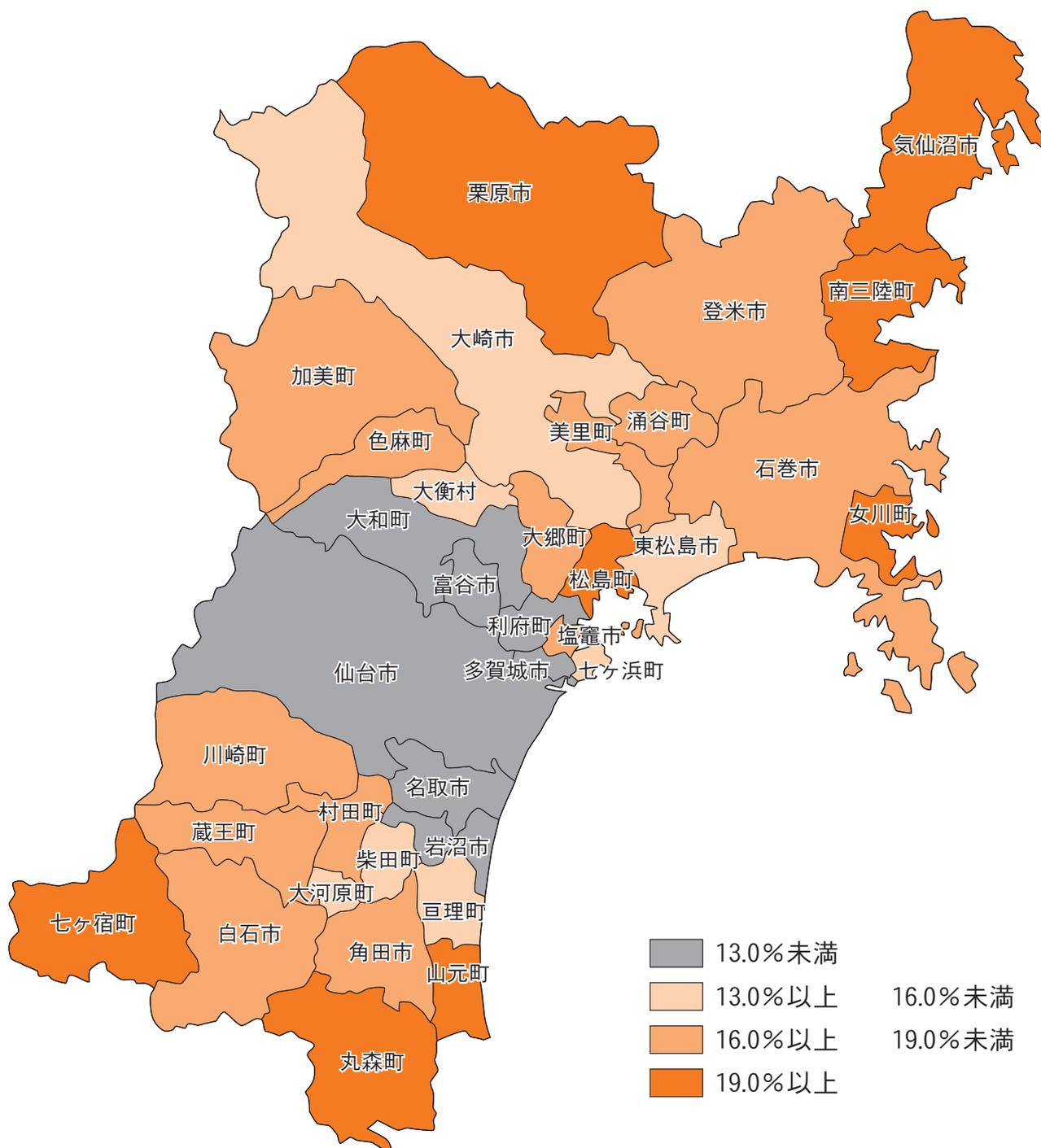


単位：人

	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R 1	R 2
市 計	215,914	222,141	225,625	229,722	234,833	244,190	249,232	256,023	259,544	259,153
町村計	55,072	56,324	56,763	57,281	57,990	55,072	55,330	56,094	56,123	55,301
県 計	270,986	278,465	282,388	287,003	292,823	299,262	304,562	312,117	315,667	314,454
市計/県計	79.7%	79.8%	79.9%	80.0%	80.2%	81.6%	81.8%	82.0%	82.2%	82.4%
町村計/県計	20.3%	20.2%	20.1%	20.0%	19.8%	18.4%	18.2%	18.0%	17.8%	17.6%
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

出典：宮城県後期高齢者医療広域連合提供資料

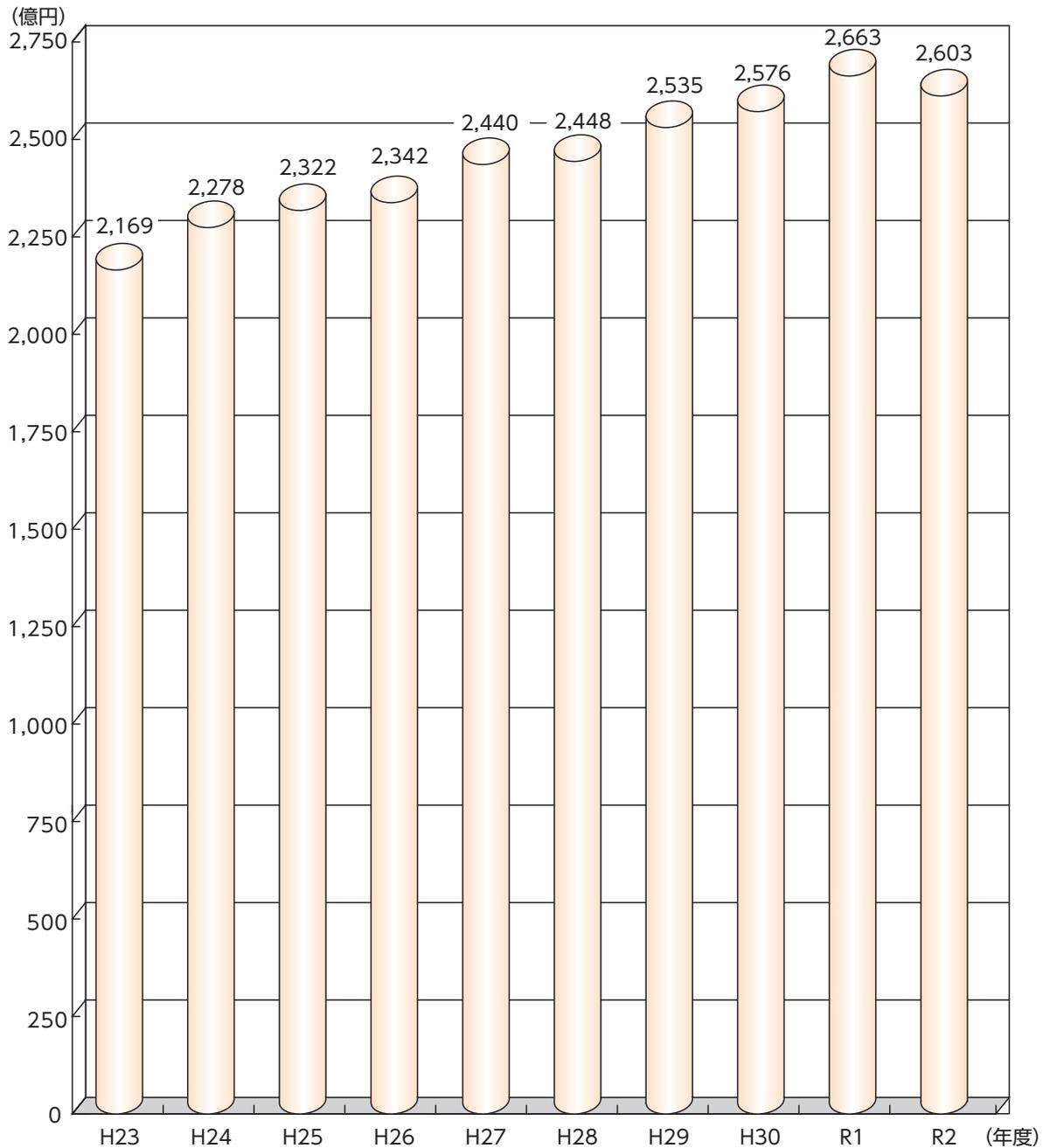
図17 令和2年度後期高齢者医療被保険者数の人口に対する割合（年度末現在）



後期高齢者医療費

令和2年度の県全体の後期高齢者医療費は約2,603億円（対前年度比約60億、約2.25%減）です。医療費の推移をみると、高齢化に伴った被保険者数の増加などの影響から、年々増加する傾向が続いていましたが、令和2年度においては新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の適用による受診控え等の影響により、減少したことが考えられます（図18）。

図18 後期高齢者医療費の推移



※数値は億円未満を四捨五入とした。
※3月診療から2月診療の12か月分を集計。

出典：後期高齢者医療費…宮城県後期高齢者医療広域連合提供資料

表4 令和2年度市町村別後期高齢者医療費

単位：千円

	平成30年度	令和元年度	令和2年度
仙台市	103,658,025	108,672,383	107,265,659
石巻市	20,417,501	20,780,393	20,156,822
塩竈市	8,378,130	8,687,983	8,496,061
気仙沼市	8,704,513	8,726,213	8,521,222
白石市	5,441,718	5,552,206	5,290,956
名取市	7,027,763	7,467,961	7,542,468
角田市	4,072,862	4,132,585	4,008,521
多賀城市	6,361,658	6,611,455	6,437,931
岩沼市	4,575,993	4,854,386	4,644,599
登米市	10,021,091	10,262,161	9,940,532
栗原市	10,753,959	10,780,158	10,351,059
東松島市	4,694,031	4,962,173	4,869,609
大崎市	14,796,649	14,832,756	14,235,864
富谷市	3,232,770	3,495,175	3,523,833
蔵王町	1,792,349	1,873,371	1,691,470
七ヶ宿町	404,245	352,064	323,814
大河原町	2,701,202	2,698,278	2,708,898
村田町	1,503,531	1,547,601	1,400,047
柴田町	4,010,892	4,457,471	4,331,824
川崎町	1,254,691	1,312,584	1,252,326
丸森町	2,354,397	2,369,691	2,296,716
亘理町	4,169,654	4,223,857	4,148,149
山元町	2,033,891	2,172,425	2,053,668
松島町	2,566,152	2,699,344	2,527,249
七ヶ浜町	2,408,450	2,445,407	2,475,128
利府町	2,892,933	3,100,094	3,084,555
大和町	2,490,821	2,437,162	2,520,094
大郷町	1,237,188	1,308,296	1,226,687
大衡村	734,577	731,182	701,299
色麻町	890,807	874,123	802,594
加美町	3,430,240	3,278,991	3,127,821
涌谷町	2,268,982	2,281,925	2,305,299
美里町	3,329,572	3,399,730	3,205,018
女川町	1,010,612	1,027,141	1,056,804
南三陸町	1,978,667	1,887,318	1,822,717
市計	212,136,664	219,817,988	215,285,136
町村計	45,463,855	46,478,055	45,062,176
県計	257,600,519	266,296,043	260,347,312

出典：宮城県後期高齢者医療広域連合提供資料

1人あたり後期高齢者医療費

令和2年度の県全体の1人あたり後期高齢者医療費は825,116円（対前年度比23,339円，約2.75%減）です。

1人あたり後期高齢者医療費が最も高いのは塩竈市の916,215円で，最も低い気仙沼市の665,512円との差は250,703円，約1.38倍となっています（表5）。

図19 令和2年度1人あたり後期高齢者医療費

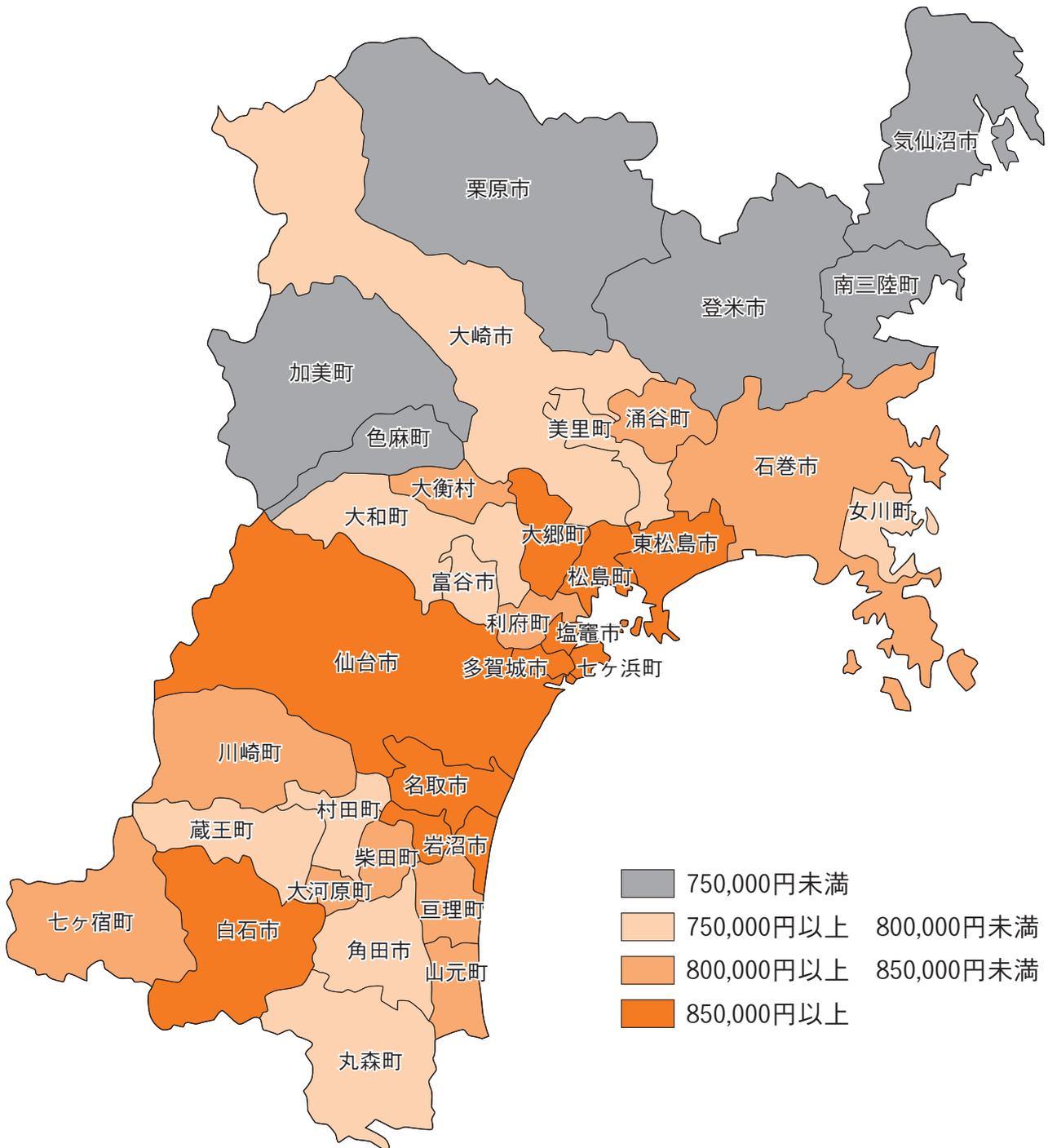


表5 令和2年度市町村別1人当たり後期高齢者医療費

単位：円

市町村名	平成30年度1人当たり		令和元年度1人当たり		令和2年度1人当たり	
		順位		順位		順位
仙台市	884,273	7	894,504	9	864,836	8
石巻市	848,185	13	854,527	16	829,738	16
塩竈市	917,046	4	936,508	2	916,215	1
気仙沼市	680,891	35	677,186	35	665,512	35
白石市	897,085	6	908,708	4	872,375	6
名取市	850,922	12	872,120	11	867,449	7
角田市	798,131	21	807,619	22	788,148	22
多賀城市	926,006	3	920,944	3	874,244	4
岩沼市	876,291	8	897,631	7	851,283	10
登米市	708,555	34	732,697	34	728,191	33
栗原市	743,858	32	753,278	31	742,277	31
東松島市	863,826	10	895,699	8	874,100	5
大崎市	772,994	28	775,893	27	752,902	29
富谷市	784,082	24	797,803	24	773,110	25
蔵王町	798,374	20	833,350	19	758,847	26
七ヶ宿町	937,924	1	854,525	17	832,428	14
大河原町	836,285	16	823,650	20	821,127	18
村田町	783,089	26	817,107	21	753,118	28
柴田町	802,339	19	862,848	13	829,057	17
川崎町	829,822	17	860,147	15	833,218	13
丸森町	767,154	31	781,560	26	782,260	23
亘理町	874,692	9	864,482	12	842,435	12
山元町	824,774	18	861,390	14	816,243	20
松島町	900,720	5	937,272	1	881,496	3
七ヶ浜町	926,327	2	907,724	5	908,637	2
利府町	846,382	14	873,758	10	847,172	11
大和町	779,600	27	760,425	30	791,735	21
大郷町	838,203	15	899,172	6	860,833	9
大衡村	854,159	11	839,474	18	829,940	15
色麻町	770,594	29	760,768	29	719,816	34
加美町	769,285	30	743,535	32	729,266	32
涌谷町	783,488	25	796,761	25	816,613	19
美里町	789,185	23	798,059	23	756,793	27
女川町	733,390	33	739,483	33	773,648	24
南三陸町	790,834	22	763,787	28	748,242	30
市平均	841,705		852,993		828,979	
町村平均	816,961		827,630		807,146	
県平均	837,230		848,455		825,116	

※宮城県後期高齢者医療広域連合提供の市町村別診療費及び市町村別各月末被保険者数より作成

後期高齢者医療費の3要素及び保険料収納率(現年分)

表6 令和2年度受診率

(単位:件)

市町村名	受診率(100人当たり/月)							
	計	順位	入院	順位	入院外	順位	歯科	順位
仙台市	162.61	3	5.57	26	134.76	5	22.28	2
石巻市	148.62	12	5.65	20	128.44	9	14.52	18
塩竈市	158.21	8	6.46	7	132.77	8	18.98	11
気仙沼市	125.65	31	4.91	35	108.74	32	12.00	29
白石市	142.09	23	6.87	2	122.36	17	12.86	25
名取市	167.12	2	5.79	19	141.63	2	19.70	10
角田市	133.97	30	6.34	8	116.87	27	10.76	32
多賀城市	161.53	5	5.64	21	133.31	7	22.58	1
岩沼市	160.71	6	5.80	17	135.99	4	18.92	12
登米市	134.92	26	5.40	32	116.98	26	12.54	26
栗原市	134.79	27	5.16	33	117.61	25	12.02	28
東松島市	143.51	18	6.07	11	120.73	21	16.70	15
大崎市	142.53	20	5.59	23	123.93	15	13.01	24
富谷市	147.79	14	5.45	29	121.87	20	20.47	6
蔵王町	138.72	24	5.86	16	120.37	22	12.49	27
七ヶ宿町	134.36	28	6.64	5	114.67	29	13.05	23
大河原町	153.32	9	5.50	28	126.72	11	21.11	4
村田町	142.44	21	5.09	34	122.89	16	14.46	19
柴田町	159.76	7	5.59	24	133.36	6	20.81	5
川崎町	144.15	17	6.80	3	119.67	24	17.69	13
丸森町	123.22	33	6.56	6	102.68	34	13.98	21
亘理町	162.33	4	5.42	30	141.18	3	15.73	16
山元町	144.61	16	6.33	9	125.03	13	13.25	22
松島町	150.65	11	6.65	4	122.03	18	21.97	3
七ヶ浜町	168.18	1	5.97	15	142.24	1	19.97	7
利府町	151.92	10	5.80	18	126.38	12	19.74	8
大和町	135.09	25	6.31	10	114.52	30	14.26	20
大郷町	142.61	19	6.01	12	119.89	23	16.71	14
大衡村	147.68	15	5.99	13	121.99	19	19.70	9
色麻町	123.30	32	5.42	31	108.88	31	9.01	34
加美町	142.20	22	5.63	22	124.93	14	11.64	31
涌谷町	134.32	29	7.24	1	115.10	28	11.98	30
美里町	148.09	13	5.58	25	127.94	10	14.57	17
女川町	118.34	34	5.56	27	103.25	33	9.54	33
南三陸町	109.30	35	5.98	14	94.91	35	8.42	35
市平均	153.28		5.62		129.22		18.45	
町村平均	144.93		5.93		123.22		15.78	
県平均	151.80		5.67		128.16		17.97	

表7 令和2年度1件当たり日数

(単位:日)

市町村名	1件当たり日数			
	入院	順位	入院外	順位
仙台市	15.88	24	1.61	15
石巻市	17.21	12	1.52	22
塩竈市	15.55	26	1.63	10
気仙沼市	17.17	13	1.50	26
白石市	18.69	1	1.63	11
名取市	16.79	19	1.66	7
角田市	17.91	4	1.57	19
多賀城市	15.31	27	1.52	24
岩沼市	17.24	11	1.68	4
登米市	16.65	20	1.45	31
栗原市	15.62	25	1.64	8
東松島市	16.88	18	1.50	28
大崎市	16.08	23	1.58	17
富谷市	14.53	32	1.63	12
蔵王町	17.70	7	1.54	21
七ヶ宿町	18.22	2	1.29	35
大河原町	18.18	3	1.50	27
村田町	17.16	15	1.63	9
柴田町	17.74	6	1.51	25
川崎町	17.17	14	1.61	16
丸森町	17.57	9	1.43	33
亘理町	16.98	17	1.68	5
山元町	17.00	16	1.58	18
松島町	14.69	30	1.49	30
七ヶ浜町	14.50	33	1.43	32
利府町	14.93	28	1.57	20
大和町	14.57	31	1.62	13
大郷町	14.21	34	1.62	14
大衡村	13.70	35	2.04	1
色麻町	16.55	21	2.00	2
加美町	17.43	10	1.50	29
涌谷町	17.88	5	1.68	3
美里町	16.29	22	1.67	6
女川町	14.88	29	1.52	23
南三陸町	17.63	8	1.40	34
市平均	16.26		1.59	
町村平均	16.56		1.57	
県平均	16.31		1.59	

※宮城県後期高齢者医療広域連合提供の市町村別診療件数・日数・医療費及び市町村別各月末被保険者数並びに保険料収納率より作成。

※診療件数・日数・医療費については、令和2年3月診療から令和3年2月診療分。受診率の計算に使用した被保険者数(月平均)は、令和2年3月から令和3年2月までの各月末の被保険者数の平均。

表8 令和2年度1日当たり医療費

(単位：円)

市町村名	1日当たり医療費			
	入院	順位	入院外	順位
仙台市	35,693	9	9,590	24
石巻市	33,480	14	9,956	16
塩竈市	35,831	8	10,132	12
気仙沼市	28,716	27	10,604	7
白石市	28,301	30	8,682	33
名取市	33,274	15	8,722	32
角田市	28,698	28	8,813	30
多賀城市	37,297	4	10,765	6
岩沼市	31,525	18	9,257	27
登米市	31,450	19	10,206	11
栗原市	32,194	16	9,685	20
東松島市	34,176	12	9,973	15
大崎市	30,522	21	9,474	25
富谷市	35,482	10	9,609	22
蔵王町	27,588	34	8,816	29
七ヶ宿町	29,293	25	9,980	14
大河原町	30,179	23	9,842	17
村田町	31,822	17	8,563	35
柴田町	30,738	20	9,596	23
川崎町	28,126	31	10,127	13
丸森町	27,919	33	9,825	18
亘理町	33,800	13	8,809	31
山元町	29,919	24	8,664	34
松島町	35,998	7	11,089	3
七ヶ浜町	39,434	1	11,004	5
利府町	38,730	2	10,242	10
大和町	35,102	11	10,562	8
大郷町	37,897	3	12,037	1
大衡村	36,844	6	9,670	21
色麻町	28,380	29	9,316	26
加美町	28,926	26	9,822	19
涌谷町	26,755	35	11,251	2
美里町	30,427	22	9,036	28
女川町	37,275	5	10,542	9
南三陸町	27,935	32	11,005	4
市平均	33,813		9,670	
町村平均	31,651		9,861	
県平均	33,407		9,702	

表9 令和2年度保険料収納率

(現年分 単位：%)

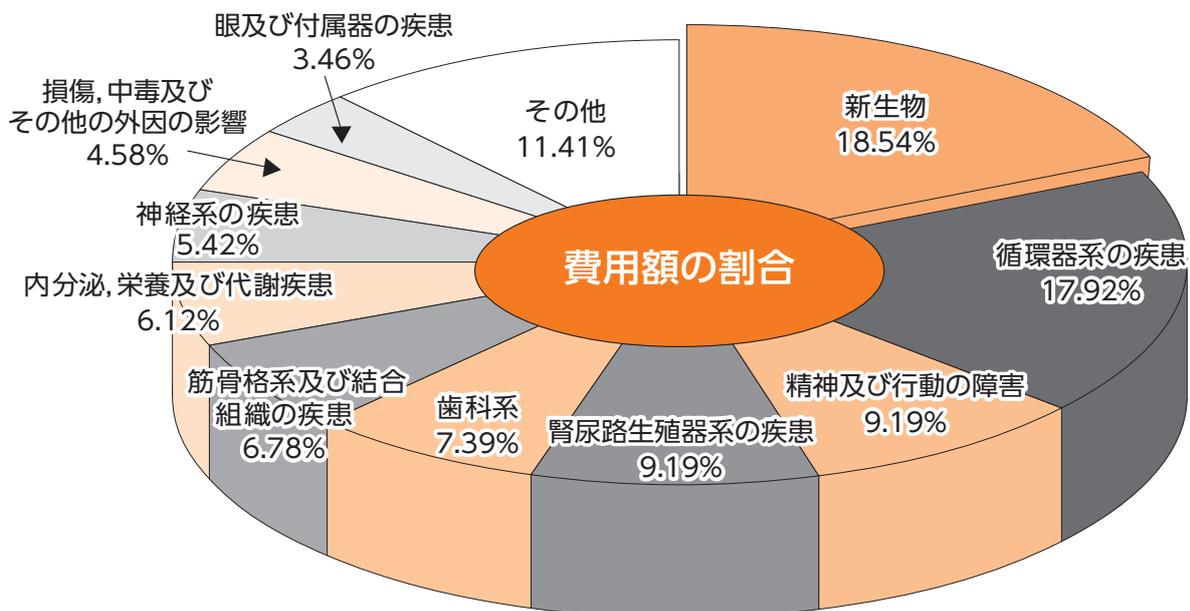
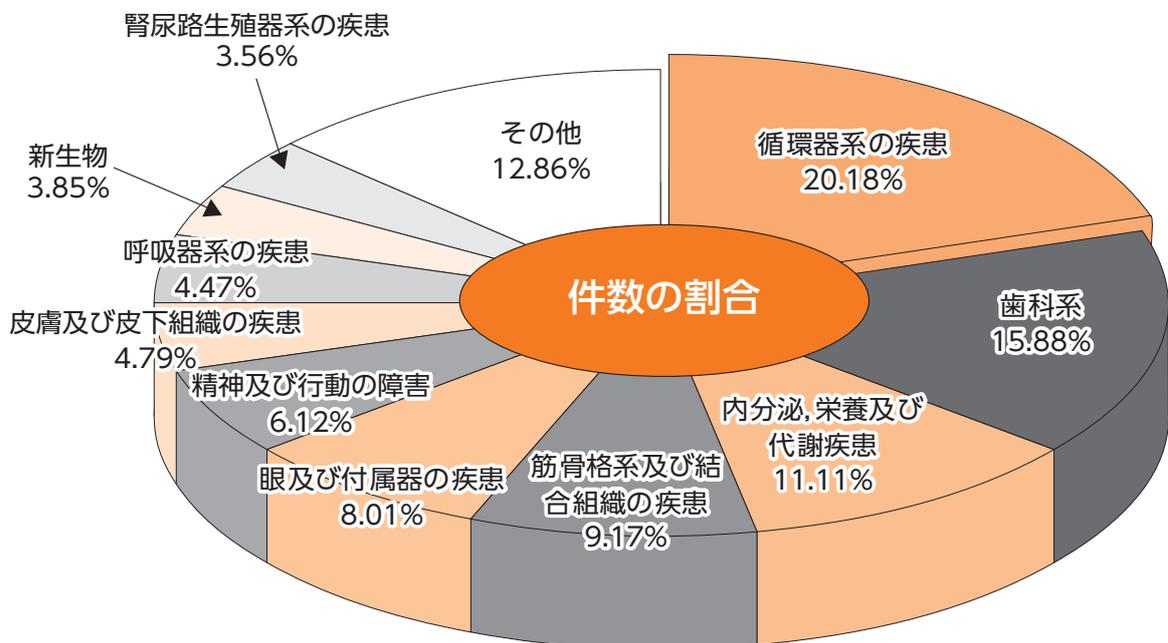
市町村名	保険料 収納率	順位
仙台市	99.55	23
石巻市	99.30	31
塩竈市	99.20	33
気仙沼市	99.63	17
白石市	99.58	21
名取市	99.63	17
角田市	99.73	9
多賀城市	99.48	26
岩沼市	99.69	11
登米市	99.62	19
栗原市	99.66	14
東松島市	99.56	22
大崎市	99.39	29
富谷市	99.34	30
蔵王町	99.40	28
七ヶ宿町	100.00	1
大河原町	99.72	10
村田町	99.61	20
柴田町	99.54	25
川崎町	98.62	35
丸森町	99.83	7
亘理町	99.77	8
山元町	99.64	16
松島町	99.68	12
七ヶ浜町	99.93	4
利府町	99.09	34
大和町	99.26	32
大郷町	99.91	5
大衡村	99.47	27
色麻町	99.94	3
加美町	99.86	6
涌谷町	99.67	13
美里町	99.55	23
女川町	99.97	2
南三陸町	99.66	14
県平均	99.53	

疾病の件数及び費用額の割合（大分類）

○国民健康保険分（調査月：令和2年5月診療分）

医科，歯科に係る疾病を対象としたデータに基づき作成しています。
 主なものとして

- (1) 「循環器系の疾患」は件数で第1位，費用額で第2位になっています。これは，加齢とともに高血圧症などの慢性疾患を有する人が増えているためと考えられます。
- (2) 「新生物」は件数では全体の3.85%（第9位）ですが，費用額では全体の18.54%（第1位）となっており，1件当たりの費用額が高額であることを示しています。
- (3) 「精神及び行動の障害」の費用額は全体の9.19%（第3位）ですが，後期高齢者医療分では全体の4.11%（第9位）となっており，国民健康保険分が高い割合となっております。これは，現役世代においてうつ病などの精神疾患を有する人が多いためと考えられます。



○入院及び入院外の件数，費用額で算出

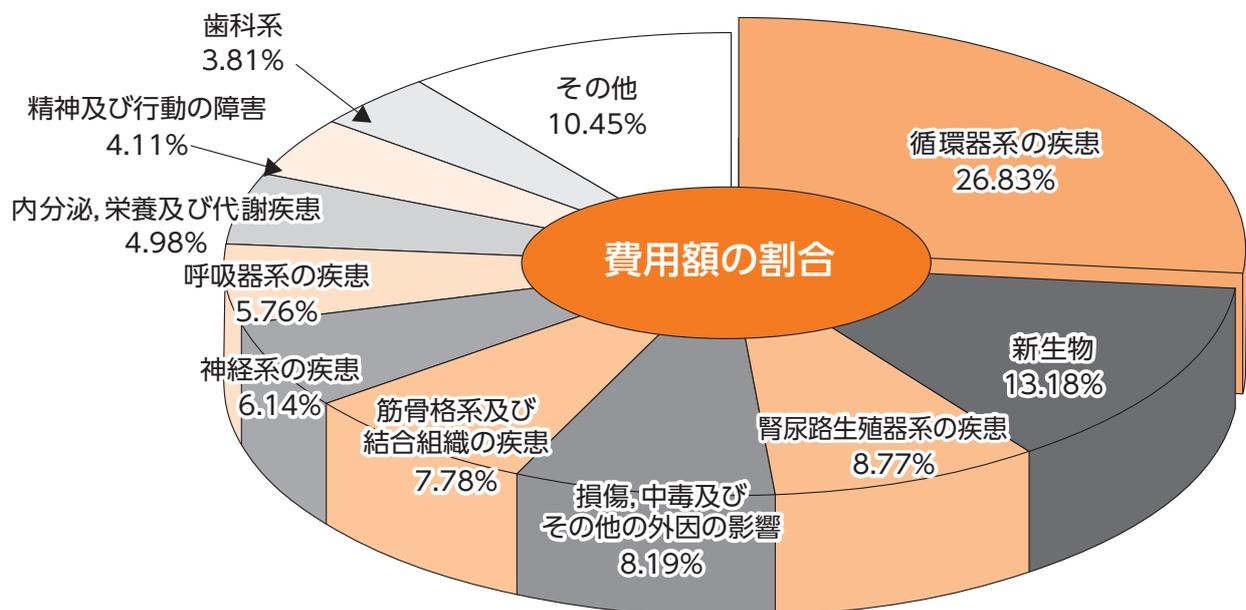
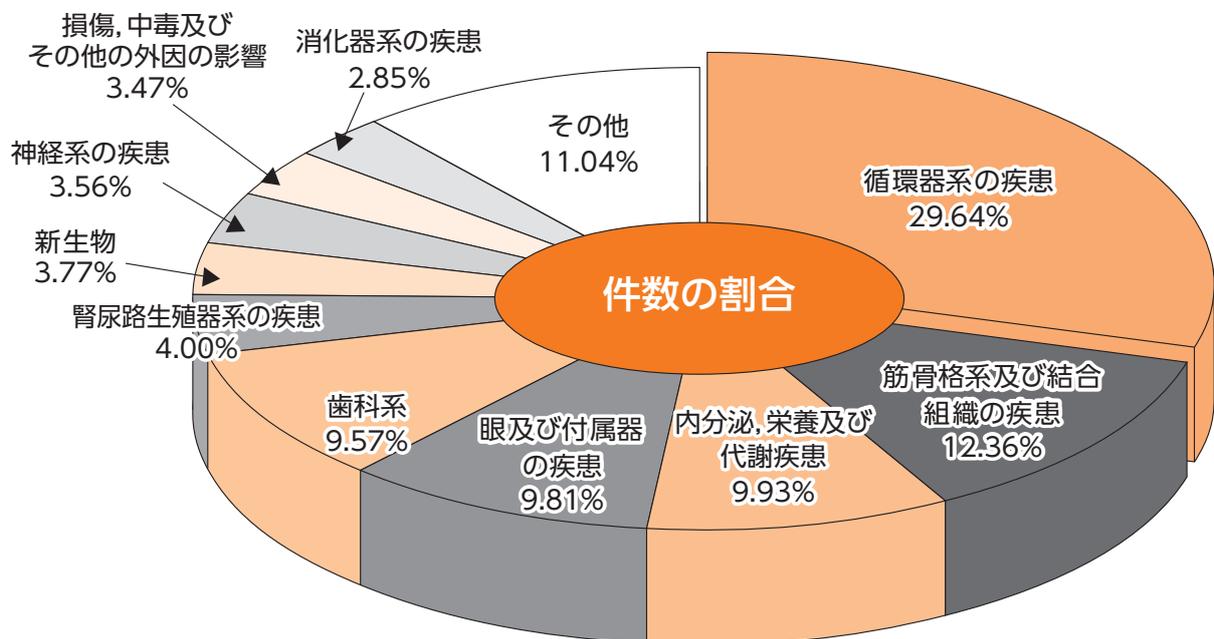
出典：医療給付実態調査（厚生労働省）

○後期高齢者医療分（調査月：令和2年5月診療分）

医科，歯科に係る疾病を対象としたデータに基づき作成しています。

主なものとして

- (1) 「循環器系の疾患」は件数，費用額の双方で第1位になっています。これは，加齢とともに高血圧症などの慢性疾患を有する人が増えているためと考えられます。
- (2) 「新生物」は件数では全体の3.77%（第7位）ですが，費用額では13.18%（第2位）となっており，1件当たりの費用額が高額であることを示しています。
- (3) 「筋骨格系及び結合組織の疾患」の件数は全体の12.36%（第2位）ですが，国民健康保険分では9.17%（第4位）となっており，後期高齢者医療分が高い割合となっております。これは，加齢とともに骨粗鬆症や関節症などの疾患を有する人が増えているためと考えられます。



○入院及び入院外の件数，費用額で算出

出典：宮城県後期高齢者医療広域連合提供資料

市町村別保険医療機関数及び病床数

令和3年3月31日現在

番号	市町村名	医 科			歯 科						薬 局	病 床	
		病 院	診 療 所	小 計	病 院	病院併設 (再掲)	診 療 所	診療所併設 (再掲)	小 計	小 計 (併設再掲)		病床数	人口10万人 当たり病床数
1	仙台市	56	811	867	16	16	597	4	613	20	588	12,929	1,216
2	石巻市	8	81	89	2	2	64	0	66	2	73	1,762	1,258
3	塩竈市	4	38	42	0	0	22	1	22	1	30	983	1,842
4	気仙沼市	5	27	32	1	1	21	0	22	1	28	926	1,520
5	白石市	3	19	22	0	0	13	0	13	0	21	670	2,037
6	名取市	3	51	54	2	2	32	1	34	3	34	802	1,009
7	角田市	3	10	13	0	0	10	0	10	0	13	236	842
8	多賀城市	1	34	35	0	0	24	0	24	0	29	192	309
9	岩沼市	5	25	30	1	1	17	0	18	1	25	801	1,824
10	登米市	5	36	41	2	2	27	0	29	2	29	746	970
11	栗原市	4	38	42	0	0	30	2	30	2	35	697	1,065
12	東松島市	2	20	22	0	0	14	0	14	0	18	335	850
13	大崎市	15	68	83	3	3	46	1	49	4	75	2,084	1,633
14	富谷市	3	22	25	1	1	20	1	21	2	14	404	771
	小 計	117	1,280	1,397	28	28	937	10	965	38	1,012	23,567	1,224
15	蔵王町	1	3	4	0	0	3	0	3	0	5	55	473
16	七ヶ宿町	0	2	2	0	0	1	1	1	1	1	0	0
17	大河原町	1	16	17	1	1	15	0	16	1	16	310	1,318
18	村田町	0	5	5	0	0	4	0	4	0	2	0	0
19	柴田町	2	17	19	0	0	14	0	14	0	18	236	631
20	川崎町	2	2	4	1	1	2	0	3	1	3	316	3,702
21	丸森町	1	2	3	1	1	4	0	5	1	3	90	704
	小 計	7	47	54	3	3	43	1	46	4	48	1,007	953
22	亘理町	0	20	20	0	0	10	0	10	0	10	5	15
23	山元町	1	4	5	1	1	3	0	4	1	7	363	3,020
24	松島町	1	3	4	0	0	5	1	5	1	4	54	397
25	七ヶ浜町	0	4	4	0	0	4	0	4	0	2	0	0
26	利府町	2	15	17	0	0	13	0	13	0	14	250	694
27	大和町	1	9	10	0	0	11	0	11	0	9	214	756
28	大郷町	0	1	1	0	0	2	0	2	0	1	6	76
29	大衡村	0	1	1	0	0	2	1	2	1	0	0	0
	小 計	5	57	62	1	1	50	2	51	3	47	892	574
30	色麻町	1	0	1	0	0	1	0	1	0	3	90	1,363
31	加美町	0	12	12	0	0	8	0	8	0	10	0	0
32	涌谷町	3	5	8	0	0	7	0	7	0	4	335	2,171
33	美里町	2	7	9	0	0	9	0	9	0	6	178	739
	小 計	6	24	30	0	0	25	0	25	0	23	603	880
34	女川町	0	1	1	0	0	2	0	2	0	1	19	306
	小 計	0	1	1	0	0	2	0	2	0	1	19	306
35	南三陸町	1	2	3	1	1	1	0	2	1	6	90	729
	小 計	1	2	3	1	1	1	0	2	1	6	90	729
	市 計	117	1,280	1,397	28	28	937	10	965	38	1,012	23,567	1,224
	町 村 計	19	131	150	5	5	121	3	126	8	125	2,611	750
	県 合 計	136	1,411	1,547	33	33	1,058	13	1,091	46	1,137	26,178	1,151

※歯科各欄の（ ）内は歯科・医科併設機関数の再掲。

出典：東北厚生局指導監査課「所在地別保険医療機関等数」及び「所在地別病床数」

※「人口10万人当たり病床数」の算出基礎となる総人口は、「住民基本台帳人口及び世帯数（日本人及び外国人 令和3年3月末）」

令和 2 年度
国民健康保険・後期高齢者医療の概要

令和 4 年 3 月発行

宮城県保健福祉部 国保医療課



この冊子は、500冊作成し一部あたりの印刷単価は275円となっています。